



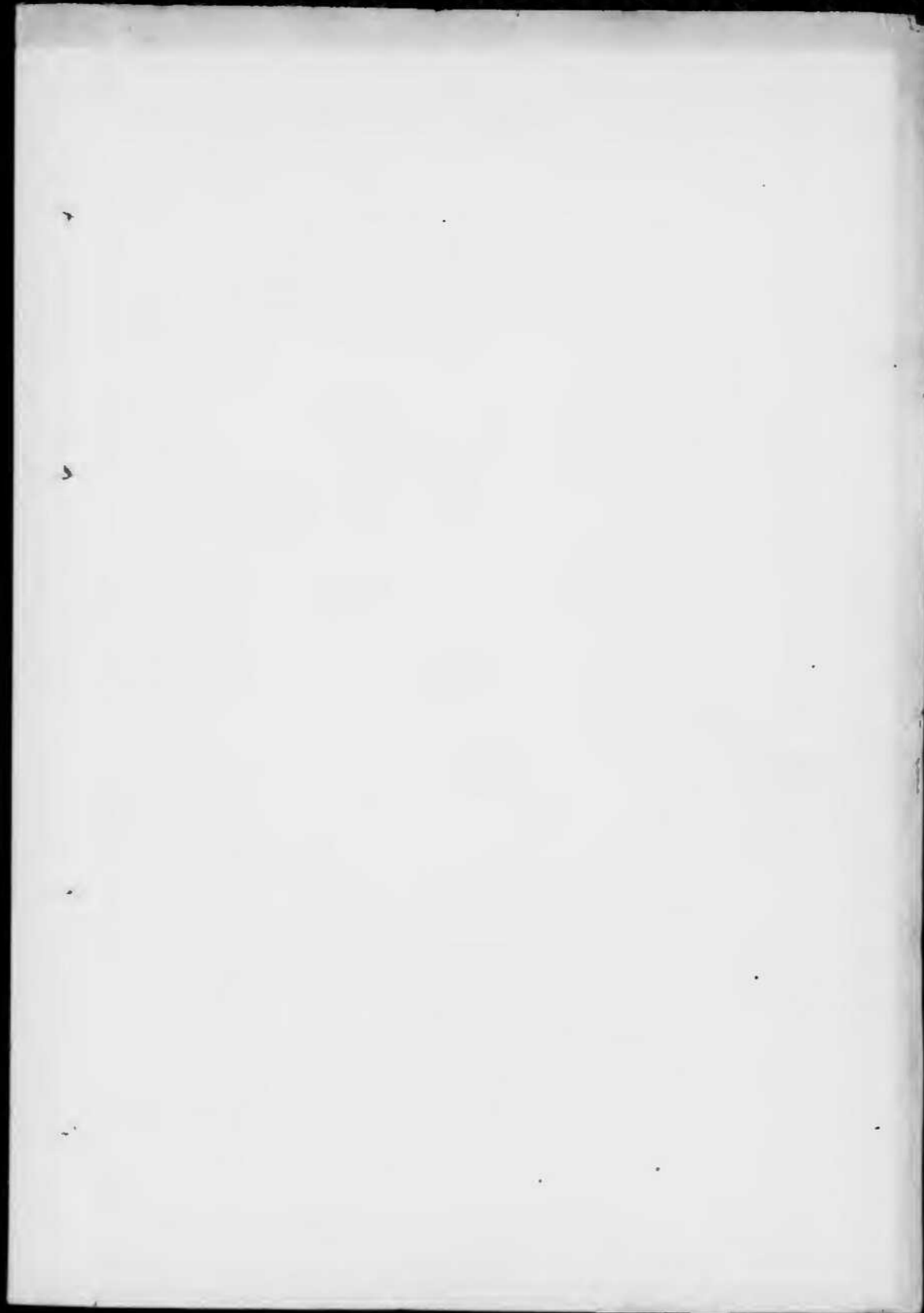
昭和二十年

地方総監府ニ関スル資料 (其之四)

行政課

|        |           |
|--------|-----------|
| 国立公文書館 |           |
| 分類     | 自治省<br>④8 |
| 排架番号   | 3 A       |
|        | 13-8      |
|        | 124       |

124 1



自治序

三書美術 序

2

地方總監村ニ関スル資料(其四)

目次

- 一 各省權限委讓事項
- 二 各省予算委讓事項
- 三 各省人事權委讓事項

國家總務廳印行

裏面白紙





地方總監ヲシテ行ハシムベキ實務上ノ職權

一、地方國民動員實施計畫ノ策定及實施ノ調整及指導監督ニ関スル事項  
(一) 一般動員計畫及非常緊急需要ニ対スル動員計畫ノ策定及實施ノ調整  
及指導監督

(二) 新規中等學校卒業者及新規國民學校修了者ノ動員ニ関スル管下都廳府  
及調整及指導監督

(三) 管下都廳府及日備労働動員實施計畫策定上ノ調整及指導監督  
其他管下都廳府及日備労働動員實施上ノ調整及指導監督

(四) 労働管理及支金其他ノ給與ニ関スル調整及指導監督ニ関スル事項  
(一) 統率組織、表彰、懲戒、就業時間等労働管理ニ関スル指導監督  
(二) 工場労働者、其他ノ給與、日備労働者ノ協定賃金等ニ関スル調整及指  
導監督

(五) 従軍ノ軍兵確保対策實施ノ指導ニ関スル事項  
(六) 従軍看護婦確保ノ指導ニ関スル事項  
(七) 都道府縣醫師會、齒科醫師會及薬剤師會ノ指導監督

(八) 都道府縣醫師會、及齒科醫師會、行フ検身診療ノ指導  
(九) 赤十字會、醫務行政官廳ノ指導  
(十) 其他戰時醫務確保対策實施ノ指導

(十一) 防空警備隊及防空衛生ノ連絡指導ニ関スル事項  
(一) 防空警備隊及防空衛生ノ整備及訓練其他指導  
(二) 防空警備隊、及防空衛生ノ應援救護班ノ派遣命令  
(三) 防空警備隊、及防空衛生ノ連絡指導

(十二) 急性傳染病ノ流行防止ノ連絡指導ニ関スル事項  
(一) 急性傳染病ノ流行防止ノ連絡指導ニ関スル事項  
(二) 急性傳染病ノ流行防止ノ連絡指導ニ関スル事項  
(三) 急性傳染病ノ流行防止ノ連絡指導ニ関スル事項

(十三) 救護者保護ノ連絡指導ニ関スル事項  
(一) 救護者保護ノ連絡指導ニ関スル事項  
(二) 救護者保護ノ連絡指導ニ関スル事項  
(三) 救護者保護ノ連絡指導ニ関スル事項

(十四) 母子及妊産婦、及胎児施設運営ノ連絡指導ニ関スル事項  
(一) 母子及妊産婦、及胎児施設運営ノ連絡指導ニ関スル事項  
(二) 母子及妊産婦、及胎児施設運営ノ連絡指導ニ関スル事項  
(三) 母子及妊産婦、及胎児施設運営ノ連絡指導ニ関スル事項

(十五) 戦時國民保護指導ニ関スル事項  
(一) 戦時國民保護指導ニ関スル事項  
(二) 戦時國民保護指導ニ関スル事項  
(三) 戦時國民保護指導ニ関スル事項

(十六) 保健所運営ノ指導  
(一) 保健所運営ノ指導  
(二) 保健所運営ノ指導  
(三) 保健所運営ノ指導

(十七) 保健婦ノ教育訓練及指導監督  
(一) 保健婦ノ教育訓練及指導監督  
(二) 保健婦ノ教育訓練及指導監督  
(三) 保健婦ノ教育訓練及指導監督



記ノ二

地方自治ニ委任セラレタル豫算上ノ裁

一 戦時公債償還ニ要スル経費

二 母子以て疎開施設ニ要スル経費

三 防空対策費補助ニ要スル経費

裏面白紙



原本不明瞭

第三條 因本許可認可等戰時特例 (昭和十九年十一月十九日)

改正 (昭和十九年五月) (昭和十九年六月) (昭和二十年四月) (昭和二十年六月) (昭和二十年八月) (昭和二十年九月) (昭和二十年十月) (昭和二十年十一月) (昭和二十年十二月)

第一條 大東亞戰爭之際シ工場法其ノ他ノ法律及工場法施行令其ノ他ノ勅令ニ依ル許可認可  
可ニ臨時特例ニ依リ特例共ノ他職權委譲等行政簡素化ノ為ニスル特例ハ本令ノ定ムル所  
ニ依ル

第二條 本二掲グル許可認可及届出ハ之ヲ要セズ

一 工場法第八條第三項ノ規定ニ依リ届出

二 商店法第六條第一項、第七條第三項及第四項並ニ第八條第二項ノ規定ニ依リ許可

三 職業紹介法第十九條ノ規定ニ依リ認可

四 公益事業法第四條但書ノ規定ニ依リ認可

五 不良住宅地区改良法第四條第一項、第五條第二項、第六條、第八條及第二十條第一項、  
規定ニ依リ認可

六 國有健康保養法第二十六條第二項ノ規定 (同法第四十二條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)

二條ノ認可等ニシテ同條第一項第五項及第六項ニ掲グル事項ノ決議ニ係ル場合ヲ除ク  
工場法施行令第十九條第一項及第二十七條ノ四第一項ノ規定ニ依リ届出

九 少年放浪法施行令第二條第七項ノ規定ニ依リ認可

十 軍事機密法施行令第三條第四條ノ二ノ規定ニ依リ認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内  
ニ限ル

三 一九一九年勅令第三十四號ニ依リ許可

三 少年放浪法施行令第十四條ノ規定ニ依リ認可

三 條 三ノ認可等ノ許可及認可ハ之ヲ要セズ當該行政官廳 (第一號ニ掲グルモノニ付テハ地方長官) ニ對シテ該事項ニ付届出ヲ為スヲ以テ足ル

一 國有公園法第八條第二項ノ規定ニ依リ許可

二 住宅團地法第二條第二項ノ規定ニ依リ認可

二 國有官廳法第三十條第二項ノ規定ニ依リ認可

第四條 本二掲グル許可及認可ハ之ヲ要セズ當該行政官廳ニ對シテ該事項ニ付届出ヲ為スヲ以テ足ル

- 一 工場法第十八條第三項ノ規定ニ依ル認可
- 二 商標法第十一條第三項ノ規定ニ依ル認可
- 三 工場事業場衛生法第三條第一項ノ規定ニ依ル許可
- 四 工場事業場衛生法第六條第一項ノ規定ニ依ル認可
- 五 五條 五二項ノ規定ニ依ル大臣ノ職權ハ地方長官(第七條乃至第十條及第十三條ニ依ルモノ)ニ付テハ(東京府ニ在リテハ(警視廳監)ヲシテ行ハシム
- 一 警察官(第六條)ノ規定ニ依ル特任但シニ(二)ノ都道府縣ノ區域ニ跨リテ事業ヲ經營スル者ニ依ル場合ヲ除ク
- 二 警察官(第六條)ノ規定ニ依ル認可但シニ(一)ノ都道府縣ノ區域ニ跨リテ事業ヲ經營スル者ニ依ル場合ヲ除ク
- 三 警察官(第六條)ノ規定ニ依ル許可但シニ(一)ノ都道府縣ノ區域ニ跨リテ事業ヲ經營スル者ニ依ル場合ヲ除ク
- 四 警察官(第六條)ノ規定ニ依ル認可ノ取消
- 五 警察官(第六條)ノ規定ニ依ル認可

- 六 警察官(第六條)ノ規定ニ依ル認可ノ取消
- 七 警察官(第六條)ノ規定ニ依ル認可
- 八 厚生年金保險法第二十條第二項ノ規定ニ依ル認可
- 九 職工(第六條)ノ規定ニ依ル認可
- 十 社會保險法(第六條)ノ規定ニ依ル認可
- 十一 國民健康法(第六條)ノ規定ニ依ル認可
- 十二 令(第八條)ノ規定ニ依ル認可
- 十三 削除
- 十四 工場事業場衛生法(第六條)ノ規定ニ依ル指定
- 十五 削除
- 十六 産業規則(第一條)ノ規定ニ依ル指定
- 十七 國民健康保險法(第六條)ノ規定ニ依ル認可
- 十八 國民健康保險法(第六條)ノ規定ニ依ル認可

ヲシテ之ヲ行ハシムルハシムル同法第四十三條、第四十六條及第五十四條、三ノ規定ニ依ル主事  
大臣トシテノ職權ハ同法第三十五條ノ規定ニ依ル場合ヲ除クニ同法此ノ限ニ在ラズ  
第七條ノ土地工作物管理使用收用令及土地工作物管理使用收用令施行規則ニ依ル所管大臣ト  
シテノ厚生大臣ノ職權ハ土地又ハ工作物ノ新巨地ヲ管轄スル地方長官ヲシテ之ヲ行ハシム  
ルニ土地工作物管理使用收用令第三十三條第五項、第六項、第十八條第一項、第二十條及第二  
十一條理ニ土地工作物管理使用收用令施行規則第六條第二項及第六條ノ二ノ規定ニ依ル職  
權ニ同シテハ此ノ限ニ在ラズ

前條ノ場合ニ於テ土地工作物管理使用收用令第三條第一號中前管大臣名トナルハ地方長官  
トシテ同令第二條、二條一項及第七條、二條三項ノ規定ハ之ヲ適用セズ

第八條ノ防犯法第五條ノ七及防犯法施行令第三條、二條一項ノ規定ニ依ル命令ニ因スル厚生  
大臣ノ職權ハ地方官職三亦之ヲ行フコトヲ得

第九條ノ左ノ掲グルモノニ因スル厚生大臣ノ職權ハ地方官職ヲシテ之ヲ行ハシム

- 一 屠場法第八條ノ規定ニ依ル命令
- 二 國民醫藥法第十五條第二項ノ規定ニ依ル營業又ハ齒科醫業ノ停止
- 三 藥事法第七條第二項ノ規定ニ依ル業務ノ停止

第十條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十一條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十二條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十三條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十四條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十五條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十六條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十七條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十八條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第十九條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第二十條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第二十一條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第二十二條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第二十三條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第二十四條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

第二十五條 國民醫藥法第七條第二項ノ規定ニ依ル國民醫藥法事務長官會ニ對スル諮問ハ之ヲ  
第三條ノ規定ニ依ル

厚生省関係許可等臨時措置令施行

規則 (昭和十九年五月二十九日)

昭和二十年三月九日  
厚生省令第四四號  
昭和二十年七月四日  
厚生省令第二十三号

第一條 許可認可等臨時措置令(以下令ト稱ス)第二條第二項ノ規定ニ依リ得令ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 左ニ掲ケル認可ノ職權ハ地方總監ヲシテ之ヲ行ハシム
- (一) 傳染病預防法施行規則第三十九條第一項ノ規定ニ依ル認可
- 二 左ニ掲ノル認可及承認ニ付テハ現行規定ニ依ル
- (一) 救護法施行令第十六條及第二十一條ノ規定ニ依ル認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク
- (二) 軍事扶助法施行令第三條、第四條ノ二及第十條ノ規定ニ依ル認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク
- (三) 母子保護法施行令第十二條ノ規定ニ依ル認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク

ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク

- (四) 警備保護法施行令第六條及第七條第一項ノ規定ニ依ル認可ニ依ル認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク
  - (五) 臨時災害保護法施行令第二條第五号、第三條第四号及第五條ノ規定ニ依ル認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク
  - (六) 國民体力法施行規則第十一條ノ規定ニ依ル承認
  - (七) 國民勤勞動員扶助規則第十一條、第十三條及第二十五條ノ規定ニ依ル認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク
  - (八) 醫療關係者徵用扶助規則第十一條、第十三條及第二十五條ノ規定ニ依ル認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク
  - (九) 戰時災害保護法施行規則第二條、第三條、第十二條第一項第三項及第十三條第一項ノ規定ニ依ル認可但シ厚生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク
- 第二條 令第四條第一項第三号ノ規定ニ依リ左ニ掲ケル認可ノ職權ハ地方

分總監ヲシテ之ヲ行ハシム

- (一) 同令施行令第三十三條第三項、場合ニシテ地方總監府、警務區或チ起ニザル場合ニ於ケル同令第三十一條及第三十四條ノ規定ニ依リ認可
- (二) 保良所ニ施行規則第一條及第一條第一項ノ規定ニ依リ認可
- (三) 救護ニ於テ所規程第三條、第四條第二項及第三條ノ規定ニ依リ認可
- (四) 警務區令第四條第二項ノ規定ニ依リ特例ヲ定ムルニトシテ左ノ如シ
  - 一 左ニ掲ケル承認認可ハ之ヲ受ケルニトシテ要セズ
  - 二 大正三年勅令第十八号第四條ノ規定ニ依リ承認
  - 三 救護ニ於テ所規程第十一條ノ規定ニ依リ認可及同令第十二條ノ規定ニ依リ承認
  - 四 左ニ掲ケル許可、認可及承認ニ付テハ現行規定ニ依ル
- (五) 民法第三十四條及第七十二條第三項ノ規定ニ依リ許可並ニ同志第三十八條第二項ノ規定ニ依リ認可ニシテ其ノ目的トスル事業ガ内地全權ニ互ハ法人ニ係ルモノ
- (六) 同令第五條ノ二ノ規定ニ依リ許可
- (七) 健康法附則及保健法附則施行令ニ依リ認可
- (八) 醫藥法附則第十二條ノ規定ニ依リ許可

②

- (二) 藥事法第三十二條第二項(同法同條第四項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依リ許可
- (六) 月金洗制令第三十三條第三項、場合(準二條第一号ニ於テ當ルル場合ヲ除ク)ニ於テ同令第三十一條及第三十四條ノ規定ニ依リ認可
- (七) 物資總制令第六條第一項及第七條第一項及第八條第七項ノ規定ニ依リ認可並ニ同令第六條第二項及第七條第一項及第八條第七項ノ規定ニ依リ許可
- (八) 醫務法附則令第十八條第二項ノ規定ニ依リ認可
- (九) 企業整備令第四條第二項、第六條第二項(同令第十一條第二項及第十八條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)及第二十條ノ規定ニ依リ認可並ニ同令第十四條ノ規定ニ依リ許可
- (十) 製造業用同令第三十二條第六項及第七項ノ規定ニ依リ認可
- (四) 同令施行規則第十一條第一項ノ規定ニ依リ許可
- (五) 牛乳營業取締規則第八條第二号ノ規定ニ依リ許可
- (三) 醫藥品取締規則第六條第一項第三号、第七條第一号及第十條第二号ノ規定ニ依リ許可並ニ同令第十條、第二十八條及第二十九條ノ規定ニ依リ承認





厚生省令第二十九號

厚生省労働部行政職權條例施行規則を制定す

昭和二十年七月二十八日

厚生大臣 岡田 忠彦

第一条 労働部行政職權條例第四條ノニ規定ニ依ル厚生省関係ノ命令ニ處分其ノ他ノ行政  
職權ニ該條例ニ内シテハ別ニ規定スルモノヲ除ク外本令ノ定ムル所ニ依ル

第二条 地方総務課長ニ對シテハ地方官ノ通信規則ニ依リタル場合其ノ他ニ已ムコトヲ得ザ  
ル場合ニ於テハ別ニ規定スルモノトシテハ別ニ規定スル事項ニ付當該  
官職ノ職權ニ依リ厚生大臣ノ職權ニ付コトヲ得

地方総務課長ノ職權ニ依リ命令ヲ發シ又ハ處分ヲ為シタルキハ當該命令又ハ重要  
ナル處分ニ付厚生大臣ニ報告スルコトヲ得

- 第三条 左ニ掲グルモノニ關シテ厚生大臣ノ職權ハ地方總監モ亦之ヲ行フコトヲ得
  - 一 労働部行政職權條例第四條ノ規定ニ依ル命令
  - 二 工場事務課長職權條例第八條第一項及第十二條ノ規定ニ依ル命令
  - 三 工場事務課長職權條例第八條第二項ノ規定ニ依ル義務ノ免除
  - 四 工場事務課長職權條例第十三條ノ規定ニ依ル報告

五 工場事務課長職權條例第十四條ノ規定ニ依ル臨檢検査

六 賃金規則令第八條ノ規定ニ依リテ發スル命令又ハ依ル處分

七 賃金規則令第九條第一項、第十條第一項、第十一條第一項及第十四條第一項、  
規定ニ依ル命令

八 賃金規則令第十三條及第二十條ノ規定ニ依ル命令

九 賃金規則令第二十一條ノ規定ニ依ル指定

十 賃金規則令第三十一條第一項ノ規定ニ依ル報告又ハ臨檢検査

十一 重要労働部行政職權條例第一條ノ規定ニ依ル指定

十二 工場事務課長職權條例第十四條第二項ノ規定ニ依ル指定

十三 賃金規則令施行規則第二十五條ノニ第一項ノ規定ニ依ル指定

十四 賃金規則令施行規則第二十九條第一項ノ規定ニ依ル指定

十五 臨時要員急務令第九條ノ規定ニ依ル指定及特例

前項第一項及第十三條ノ規定ニ掲グルモノニ關スル職權ハ地方長官(東京都ニ在リテハ警視總監)  
ノ職權ニ付コトヲ得

第六條 左ニ掲グルモノニ關スル厚生大臣ノ職權ハ地方總監ヲシテ之ヲ行ハシム

- 一 工場事業場技能者養成令第十五條第一項、規定ニ依ル補助金、交付
- 二 工場事業場技能者養成令第十五條第二項、規定ニ依ル損失、補償
- 三 工場事業場技能者養成令第十五條第三項、規定ニ依ル定
- 四 醫師會及齒科醫師會令第二十六條第一項、規定(同令第四十七條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル道府県医師會長、任命
- 五 采割師會令第二十四條第一項、規定ニ依ル都道府県采割師會長、任命
- 六 工場事業場技能者養成補助規則第二條第二項、規定ニ依ル補助及額、増減
- 七 工場事業場技能者養成補助規則第三條、規定ニ依ル補助
- 八 工場事業場技能者養成補助規則第四條、規定ニ依ル申請、受理
- 九 工場事業場技能者養成補助規則第七條、規定ニ依ル取消、減少又ハ還付、

命令

- 第五條 左ニ掲グルモノニ関スル厚生大臣ノ職權ハ地方長官(第二條ニ掲グルモノニ関シテハ警察官)ニ在リテハ警現總監)ヲシテ之ヲ行ハシム
- 一 警察規則第一條第四号ノ規定ニ依ル認定
- 二 労働者勤労令第二十九條第二項ノ規定(軍需會社倣用規則第九條ニ於テ

- 左ノ場合令(含ム)ニ依ル認可但シ同令第二十八條第二項ノ規定ニ依リ厚生大臣(同令第六十五條ノ規定ニ依リ厚生大臣ノ職權ヲ行フ地方總監(含ム)ノ指定スル者ヲハ團體ニ適用セラレル者ニ関スルモノヲ除ク
- 三 警察規則第一條第一号ノ規定ニ依ル指定
- 四 警察規則第六條ノ規定ニ依ル試験、施行

附則

本令、公布、日ヨリ之ヲ施行ス

第五條第二號ニ掲グル認可ニ因シ本令施行前從前ノ規定ニ依リ厚生大臣ニ對シ為シタル申請ニシテ厚生大臣ニ受理セラレタルモノノ處理ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

○皇令第三十號

職權等事項行政事務簡率化實施ノ為ニ国民体力法施行規則外五省令中  
改正ノ件左ノ通定ス

昭和二十年七月二十八日

皇生大臣 岡田 忠彦

第一條 国民体力法施行規則中左ノ通改正ス

第十一條ニ 刑 除

第二條 債家組合法施行規則中左ノ通改正ス

第三條 第一項但書中「皇生大臣」下ニ「地方總監」ヲ加フ

第三條 重要事業場労働管理令施行規則中左ノ通改正ス

第一條 第三項中「国民徴用令第十八條第二項」ヲ「国民勤勞動員令  
第二十九條第二項」ニ「国民徴用令第三十三條」ニ規定ニ依ル場合ヲ令  
シニシテ從量者ノ給與ニ關スルモノヲ「国民勤勞動員令施行規則

第七十七條第一項第二節及皇生省関係職所行政職權條例  
施行規則等五條ノ規定ニ依ル場合ヲ令シテ改正ス

第十四條中「皇生大臣」(皇需省所管企業ニ於ケル勤勞管理ニ關スル  
事項)付テ八(皇需大臣)ヲ「地方長官(皇需省所管企業ニ於ケル  
勤勞管理ニ關スル事項)付テ八(皇需大臣、其他ノ企業ニ於ケル勤勞  
管理)及給與ニ關スル事項)付テ八(東京府ニ在リテハ總務總監)ニ改メ  
第二十七條 令第三十六條ノ規定ニ依リ同令ニ依ル皇生大臣ノ職權ハ地方  
長官(勤勞管理)及給與ニ關スル事項)付テ八(東京府ニ在リテハ總務  
總監)ヲ付テ行ハシム。但シ令第三十三條、第十五條、第三十三條第  
二項、第三十三條及第三十六條ノ規定ニ依ル職權ニ關シテハ此ノ  
限ニ在ラス

前項の場合ニ於テ本令ノ適用ニ付テハ本令中皇生大臣トシテハ地方  
長官(勤勞管理)及給與ニ關スル事項)付テ八(東京府ニ在リテハ總務  
總監)トス

第三十八條 第一項「皇生大臣」(皇需省所管企業ニ付テハ皇需大臣  
臣)ヲ「皇需省所管企業ニ在リテハ皇需大臣」ニ改メ

第四條 皇生省服務規程中左ノ通改正ス

第六條第一項中「罷免」の語、「團體」使用等、應撤去「團體」  
長の應撤去に及、同條第二項の語

第五條 軍需会社撤回規則中「左」を「改正」す

第九條中「第四十六條」及「第六十六條」及「第六十八條」(同令「第七十七條」  
ノ二)規定に依り場合ノ命令に依り  
「第七十七條」第六十六條第六十七條第六十八條

第六條 國民勸業勸業令施行規則中「左」を「改正」す

第四十四條中「應撤去」應務紀律第五條ノ規定に依り「下」事業主  
タル應撤去又ハ國民勸業勸業令第三十八條第三項ノ者若ハ團體長  
タル應撤去にト加フ

第七十七條 令第六十五條第一項ノ規定に依り地方総監ヲ行  
ハシムル職權ニ關シハ左ニ依リ  
一 左ニ掲グルモノニ關スル學生大臣ノ職權ハ地方総監モ亦之ヲ行フコトヲ得

一 令第三條第一項、第四條第一項、第七條第一項及第二十  
八條第二項ノ規定に依り指定

二 令第五條、第十三條、第五十四條、第五十七條、第五十九條  
及第六十條第一項ノ規定に依り命令

三 令第十六條第一項ノ規定(令第十七條ノ規定に依り場合命令)  
ニ依り指定及認可ハ承認

四 令第十六條第三項ノ規定(令第十七條ノ規定に依り場合命令)ニ  
依り命令又ハ指示

五 令第二十四條ノ規定に依り徵用者ノ徵用ノ変更及解除但令  
施行地外ノ場所ニ於テ就業スル被徵用者ノ徵用ノ変更及解  
除ヲ除ク

六 令第四十四條ノ規定に依り指定及命令又ハ請求

七 令第四十五條及第四十七條ノ規定に依り命令又ハ請求

八 令第四十八條第三項ノ規定に依りテ祭ヲ命令

九 令第五十八條ノ規定に依り取消又ハ変更

十 令第六十一條ノ規定に依り報告

十一 令第六十三條ノ規定に依り臨検検査

二 左ニ掲グル學生大臣ノ職權ハ地方総監ヲ行ハシム

一 令第二十九條第三項ノ規定に依り認可ニ依り令第三十八條

裏面白紙

二項及前條ノ規定ニ依リ地方總監ノ指定シタル者又團體ニ使用  
セラルル者ニ適用スルモノ

前項場合ニ於テ第九條、第三十一條但書、第二十三條、第二十四條第  
二十五條、第五十八條、第六十條及第七十五條ノ適用ニ付テ八同條中至  
生大臣トシテ地方總監トス

第七十七條ノ二左掲タルモノニ適用スル生大臣ノ職權ハ地方總監モ亦之  
ヲ行フコトヲ得

一 第三條第一項第十節、第五條第一項第十節、第六條第一項  
第二節、第七條第四節、第二十九條第一項第十三節及第六十  
二條第三節ノ規定ニ依ル定

二 第三十九條第一項、第十四條及第四十七條ノ規定ニ依ル指定

三 第六十八條ノ規定ニ依ル命令

四 第七十九條ノ規定ニ依ル変更

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

㊦

裏面白紙

◎<sup>文部省</sup>省令第一號

國民體刀法施行令ニ関スル戰時行政職權特例第四條  
ノ規定ニ依ル職權委譲ニ関スル件在ノ通定ム

昭和二十年七月二十八日

厚生大臣

岡田忠彦

文部大臣

太田耕造

國民體刀法施行令第五條第一項ノ規定ニ依ル厚生大臣ノ  
職權及第一項ノ規定ニ依ル厚生大臣及文部大臣職權  
ハ但テ總監ヲシテ之ヲ行ハシム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

裏面白紙

◎自生者告示第七十七號  
昭和十八年自生者告示第五十七號（重要事業場  
事務管理令ニ関スル職權委任ノ件）及昭和二十年自生  
者告示第六十七號（戰時行政職權特例第四條ノニ規定  
ニ依ル職權委任ノ件）ハ之ヲ廢止ス  
昭和二十年七月二十八日

厚生大臣 岡田 忠彦

厚生大臣 爲スル法令上、職權、地方委譲ニ  
関スル事

昭二〇・七・二八  
厚生省

- 一、地方總監モ亦行ヒ得ルモノ
- 二、地方總監ヲシテ行ハシムルモノ
- 三、地方長官ヲシテ行ハシムルモノ
- 四、地方長官モ亦行ヒ得ルモノ

裏面白紙





請求

機動配置(同一公署)の措置 / 命令又ハ請求

選定(同一)の従業者機動此(同一) / 命令又ハ請求

必要(同一)の場合於此機動配置 / 命令又ハ請求

従業者(同一)事業場内(同一)職務 / 命令

若シ供給業者(同一)従業者使用 / 命令

若シ(同一)事業場(同一)認め(同一)場合 / 取消又ハ変更

四五條

命令・請求

四七條

命令

四八條

二項 命令

五十四條

命令

五十七條

命令

五十八條

取消・変更

従業者(同一)雇入使用(同一)賃金 / 命令

給付(同一)他(同一)従業者(同一)賃金 / 命令

従業者(同一)使用又ハ賃金(同一)給付 / 命令

國家(同一)法第三十一條(同一) / 報告

國家(同一)法第三十一條(同一) / 報告・検査

併定(同一)併定(同一)併定(同一) / 命令

併定(同一)併定(同一)併定(同一) / 命令

併定(同一)併定(同一)併定(同一) / 命令

五十九條

命令

六十條

命令

六十二條

報告

六十三條

報告・検査

六十四條

命令

六十五條

命令

六十六條

命令

以下同じ





三、地方總務ヲシテ行ハシムルモノ

| 事項 | 法令 | 右 | 條 | 項 | 許認可命令等別命 | 備 | 考 |
|----|----|---|---|---|----------|---|---|
|----|----|---|---|---|----------|---|---|

事態急迫ノ爲交通通信困難ト爲リタル場合其ノ他已ハコトヲ得ル場合ニ於ケル戰時緊急措置法第一條ニ規定スル事項ニ付テハ學生大臣ノ職權

(厚生省官制ニ依リテ改定後施行規則ニ付)

(健民局関係)  
官立ノ学校並ニ公立ノ私立ノ大學ノ高等校ニ準ジテ行フ検査ノ指揮監督

公立ノ私立ノ大學ノ高等校ニ準ジテ行フ検査ノ指揮監督

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

保健所法施行規則

令其用本條之規定ニ依リ地方  
 團體ノ指定ナル者又八團體ニ使用  
 ナル被用者ニ関スル給與ノ認  
 可

損能者養成ヲ爲ス者ニ付スル補助金  
 交付

損能者養成ヲ爲ス者ニ付スル損失補  
 償

損失補償ヲ請ハスル時期ノ定  
 定

特定ニ場事業場中対テ補助金  
 補助率及額ノ增高

特別補助金ノ交付

補助金ノ交付ヲ促シタル命令  
 申請ノ受理

補助金ノ交付ノ條件ニ違反シタル者  
 合意ノ取消及補助金ノ減額

八二一 貸付命令

國民勸業勸助法

工場事業場中  
 損能者養成令

工場事業場中  
 損失補償令

工場事業場中  
 補助率及額ノ  
 増高令

特別補助金令

補助金令

二十九條三項

十五條一項

十五條二項

十五條三項

七條

認可

補助金交付

損失補償

補助率及  
 額ノ增高

申請受理  
 命令

國民勸業勸助法  
 改正

工場事業場中  
 損能者養成令  
 施行規則

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

貸付命令ニ付テハ又八厚資六三三三貸付令  
 八四下ニ於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 三於テハ指定スル組合ニ付テハ  
 一效力ニ付テハ指定スル組合ニ付テハ  
 八二一 貸付命令

三十一條

三十一條三項

三十一條

二十五條

二十六條一項

二十六條三項

二十七條一項

二十七條三項

認可

命令

命令

命令

認可、取消

定

促スコト

定

厚資六三三三貸付令  
 認可等施行規則







裏面白紙

四、地方長官モ亦行ヒ得ルモノ

| 項  | 法令名                   | 條項              | 許認可令<br>等、別 | 備考  |
|--|-----------------------|-----------------|-------------|---|
| <p>令<br/>國民登錄ニ関スル時ノ申告命</p>   | <p>國民職業能力<br/>申告令</p> | <p>四條</p>       | <p>命令</p>   | <p>簿記ニ關シテ<br/>行ニ關シテ<br/>行ニ關シテ<br/>行ニ關シテ</p> |
| <p>債金規則制定ニ當リ認可ヲ受ケントスル場合<br/>新舊章程、請願書、請願書等ノ<br/>完納ニ關シテ例外ニ認可ララルルニ當テ<br/>指定</p> | <p>債金規則施行<br/>規則</p>  | <p>三十五、三十三項</p> | <p>指定</p>   | <p>〃</p>                                    |



|                                   |          |       |   |           |
|-----------------------------------|----------|-------|---|-----------|
| 被徴用者、居室匡居扶助費、生業扶助費、限度ヲ定ムル場合       | 國民勸業勸助規則 | 第十一條  | 可 | 第一條第三項第七節 |
| 被徴用者、収容扶助費、限度ヲ定ムル場合               | "        | 第十三條  | " | "         |
| 被徴用者、居室生活扶助費、助産費、埋葬費、金額ヲ増加セントスル場合 | "        | 第二十五條 | " | "         |
| 居室扶助、場合ニ於ケル匡居及生業扶助費、限度ヲ定ムル場合      | 用扶助規則    | 第十一條  | 可 | 第一條第三項第八節 |
| 収容扶助、場合ニ於ケル扶助費、限度ヲ定ムル場合           | "        | 第十三條  | " | "         |
| 居室生活扶助費、助産費、埋葬費、金額ヲ増加セントスル場合      | "        | 第二十五條 | " | "         |

地方總監、職權ニ留保セラレタルモノ

|                      |        |        |   |         |
|----------------------|--------|--------|---|---------|
| 船舶、汽車、電車、検査ヲ施行セシムル場合 | 法令名    | 同條條項   | 可 | 根據 法令   |
| 傳染病予防法ニ基キ検査事項        | 傳染病予防法 | 第三條第一項 | 可 | 根據 同條條項 |
| 施行規則                 | "      | "      | 可 | 根據 同條條項 |

二人又は八法人が受クベキ許認可

〇〇 〇〇大員ニ留保セラレタルモノ

|   |       |       |    |             |
|---|-------|-------|----|-------------|
| 公益法人ヲ設立セントスル場合                                | 民法    | 第三十四條 | 許可 | 根據 法令       |
| 解散シタル法人ノ残余財産ノ處分ニ關シテセントスル場合                    | "     | 第七十三條 | "  | "           |
| 社団法人ノ定款ヲ変更セントスル場合                             | "     | 第三十八條 | 認可 | "           |
| (右ハ其ノ自ラノ事業ノ内定金撤去ニ關シテハハク)                      | "     | 第二項   | 認可 | "           |
| 阿比ヲ輸出セシトスル場合                                  | 阿比法   | 第三條   | 許可 | 第三條 第二項 第三條 |
| 健康保険組合聯合會ヲ設立セントスル場合                           | 健康保險法 | 第四條   | 認可 | 第三條 第二項 第三條 |
| 健康保險法又ハ本令ノ規定ニ依リ事業主が受クベキ認可ヲ受クベキ場合ニ於テ政府が事業主ナル場合 | 健康保險法 | 第六條   | 承認 | "           |
| 健康保險組合聯合會設立ノ際ニ於ケル初年度ノ手算ノ定額ノトスル場合              | "     | 第七十三條 | 認可 | "           |

組合解散、合併、場合ニ於ケル清算方法及財産処分ノ定メントスル場合

組合聯合会ノ予算、調整、追加、更正、起債、起債ノ方法、利息、利率、償還ノ方法、其ノ変更、重課ナル財産ノ処分ヲ為サントスル場合

医業又ハ齒科医業ニ関シ命令ヲ以國民医業法第十三條許可トスル場合

医業ニ関スル科名ニシテ命令ヲ以國民医業法施行規則ヲ定メタル科名以外ノ科名ヲ標榜セシムル場合

齒科医業ニ関スル科名ニシテ命令ヲ以定メタル科名以外ノ科名ヲ標榜セシムル場合

医業ニ関スル診療科名ニシテ命令ヲ以定メタル診療科名以外ノ診療科名ヲ標榜セシムル場合

医業ニ関スル製薬業、輸入販賣業及製薬業ノ製造業ヲ行ハントスル場合

輸入販賣業、移入販賣業許可事項ノ変更セントスル場合

医業由リ、容号又ハ製薬業ノ製造業ノ製造業ヲ行ハントスル場合

麻薬ヲ製造セントスル場合

コカインヲ製造セントスル場合

コカインノ輸入許可事項ノ変更セントスル場合

麻薬ヲ輸入又ハ移入セントスル場合

麻薬ノ輸入又ハ移入セントスル場合

地方自治体ノ管轄區域ニ於テ場債ノ發行ノ場合ニ於ケル債主相互間又ハ指定組合若ハ団体ニ於テ債金ノ決定

第三條第四項 可

第七條第八項 可

第七條第九項 可

第十三條 許可

第二條 可

第二條 可

第三條第一項 許可

第三條第二項 第三條 可

第三條第二項 第十五條 可

第六十七條第一項 可

第九十三條第一項 可

第一百十二條 可

第一百六條第一項 可

第一百六條第二項 可

第一百六條第三項 可

第一百六條第四項 可

第三條第一項 可

第三條第二項 第六條 可



若シ之ヲ禁止シ又ハ内容ヲ変更セ  
トスル場合

特別ノ事由アル場合ニ於テ右ノ讓  
渡ヲ拒ミントスル場合

第六條ノ規定ニ依リ専主ノ入居ノ指  
定スル者同條又ハ第八條ノ規定ヲ  
受テ統制物ヲ讓渡又ハ引渡シテ  
ホメントスル場合ニ於テ拒ミテ數セ  
ントスル場合

地方公共團體ノ防空計畫設定者又ハ  
地方官ニ於テハ被用者ノ用令  
ニ依リ之ヲ決定スル場合

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

地方官ノ指定スル物ヲ其ノ生産、修理、企業  
整理令第四條第二項認  
可

物資統制令第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

第六條第一項許  
可

第六條第一項認  
可

|  |        |    |  |
|--|--------|----|--|
| <p>禁止生草ヲ生葉統制機関以外ノ者<br/>新シク生草セントスル場合</p>              | 第九條第一項 | 可  |  |
| <p>生葉統制機関ノ配給<br/>統制品又ハ指定生草ヲ配給計画ニ<br/>依リ配給セントスル場合</p> | 第十條    | 承認 |  |
| <p>特別ノ事由ニ依リ配給計画ニ依リ<br/>配給せんとスル場合</p>                 | 第十一條   | 承認 |  |
| <p>生草ノ生草ノ請求時期ヲ変更セントス<br/>ル場合</p>                     | 第十二條   | 可  |  |
| <p>生草統制機関ノ生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p>            | 第十三條   | 可  |  |
| <p>禁止價格ノ例外ヲ為サントスル場合<br/>價格統制令第三條第一項</p>              | 第十四條   | 可  |  |
| <p>禁止價格ノ例外ヲ為サントスル場合<br/>價格統制令第七條第一項</p>              | 第十五條   | 可  |  |
| <p>下水道以外ノ水道業者が水道施設<br/>水道施設ヲ建設セントスル場合</p>            | 第十六條   | 可  |  |
| <p>日本國及海外ニ於テ下水道ヲ建設セントスル場合</p>                        | 第十七條   | 可  |  |

地方自治監督官ニ留保セラレタルモノ

|                                    |        |    |  |
|------------------------------------|--------|----|--|
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第九條第一項 | 可  |  |
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第十條    | 承認 |  |
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第十一條   | 承認 |  |
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第十二條   | 可  |  |
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第十三條   | 可  |  |
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第十四條   | 可  |  |
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第十五條   | 可  |  |
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第十六條   | 可  |  |
| <p>生草統制機関ノ事業<br/>許可書ヲ変更セントスル場合</p> | 第十七條   | 可  |  |

防衛第二六八號

昭和二十年七月十七日

内務次官

防衛總本部長

各地方總監

物資動員計畫地方委員ニ就スル件

第一四中期以降ニ於ケル物資動員計畫ハ中央計畫及地方計畫ノ二部門ニ區別セラレ之ガ地方計畫部門ノ需要者別配分計畫ハ一部（一般汎用機械及特定緊急機械ノ如キ）ノモ、ヲ除キ地方軍需監理局、液体燃料ハ地方燃料局ニ於テ配給スルコトト相成タルニ付テハ之ガ需要者別配分計畫省並ニ防衛總本部ニ於テ從來物資動員計畫官廳ニ對シ行ヒ居リタル施設別需要動員方申入並ニ之ガ連絡等ノ事務ハ爾令實報監府ニ於テ左記事項御含ミノ上御答セラルル事致度

裏面白紙



裏面白紙

追而具體的等務取扱内容等ニ關シテハ遂次御通知可致ニ付申添候

貴圖ニ於テ所管セラルル部局ハ概ネ左ニ準據スルコト

第一部 所管

第二部 所管

第三部 所管

官廳需要  
公共團體需要  
富分間液体燃料ハ從前通管省ハ所管セラルルコト

但北海(資)地方ニ在リテハ凡テ第一部ニ所管シコト

前項部局別擔當官御決定ノ上ハ次項貴管區内關係官衙ニ御示進相成

ト共ニ當管宛ニモ即報相煩候

第三四半期以降地方計畫部門ニ關スル物資ニ付テハ需要量調査ノ他

諸般ノ連絡ニ關シテハ貴廳ヨリ直接需要官衙タル關係地方長官、内

務大臣官房會計課長、防空總本部總務局長、土木出張所長、土木試

裏面白紙

檢所長、府院兩總裁、神宮大宮使、海軍官副使、神官關係施設  
造營所長、警察講習所長、防空講習所長、防空研究所長、各御照  
會相成度

事務的參考資料

- (一) 五省監理局物動課長所携御参照ノコト
- (二) 第一四半期以降物動課員計畫策定要領
- (三) 物動課員計畫(審給計畫關係)中央、地方計畫課課長等  
物動計畫地方委讓實施ニ關スル説明資料
- (四) 昭和二十年度第一四半期物動計畫運營要領
- (五) 昭和二十年年度物動課員計畫
- (六) 第一四半期實施計畫

備考

- (一) 尚引續キ中央扱トシテ確保セラルル
- (二) 鐵鋼製品 (特定重要二次製品)
- (三) 計畫機器
- (四) 特定緊急施設

整備ニ關シ必要アルトキハ之ガ審議調査等當省ニ御連絡相成度  
ニ物動計畫地方委員トナリタル後ニ於テモ中央保留分有之ニ付特殊緊  
急需要例大規模且特殊施設ノ被災復舊、大災害復舊、關門隧道工  
事費ノ如キニシテ且地方計畫分ノミニテ需給不充分ナル場合ハ關  
係諸要官衙ノ意見ヲ徵シ隨時當省ニ申出相成度

裏面白紙

參考

東北地区

内務省東北米谷事務所

関東信越地区

内務大臣官房會計課

内務省三不試験所

防空研究所

内務省関東米谷事務所

東海北陸地区

内務省中部米谷事務所

神宮關係施設造営所

神宮司廳

造神宮使廳

近畿地区

内務省近畿米谷事務所

中國四國地区

内務省中國四國米谷事務所

九州地区

内務省九州米谷事務所

仙台市北三番丁

東京都麹町区霞が関一丁目

東京都本郷区駒込上宮土前町

東京都世田谷区玉川野毛町

船橋市宮本町

名古屋市東区上野杉町

三重縣宇治山市岩淵町

三重縣宇治山市

三重縣宇治山市

大阪市西区土佐堀通三丁目

廣島市猿樂町

福岡市中央区西大區假事務所

裏面白紙

各軍需並理局物動課長名簿

(三〇七、一〇現在)

| 局名 | 管轄区域                           | 所在地  | 物動課長名       |
|----|--------------------------------|--|-------------|
| 北海 | 樺太北海道<br>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島     | 札幌市南二條西八丁目三番地<br>地四五 北海地方鐵道局内<br>仙台市大 equal 青森門通三番地<br>藤藤報見會館内 | 諸永直<br>菊池淳一 |
| 東北 | 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、新潟、長野 | 東京都芝田村町丁丁目一番地  | 葺原大義        |
| 関東 | 政令、群、因、愛知、三重、富山、石川             | 名古屋市中区外堀町<br>愛知縣方内   | 高津彦次        |
| 近畿 | 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、福井          | 大阪市東区高麗橋三越内  | 藤藤正年        |
| 中國 | 鳥取、島根、岡山、広島、山口                 | 廣島市中島新町老番地一  | 秋山武夫        |
| 四國 | 徳島、香川、愛媛、高知                    | 松山市香町愛知縣方内   | 和泉茂夫        |
| 九州 | 福岡、佐賀、長門、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄       | 福岡市天神町番地<br>福岡縣方四別館内   | 小山雄二        |

逓總第六六號

昭和二十年六月廿六日

逓信院次長



綜合計畫局長官殿

地方總監府設置ニ伴フ權限委讓ニ關スル件  
標記ノ件左記ノ通及向報候

記

- 一 許可認可等臨時措置令關係  
ノ地方總監ニ委讓ノモノナシ
  - 二 臨時電信電話取締規則第三條及第二十二條ニ基ク逓信院總裁ノ職權ハ之ヲ逓信局長ニ委讓ス(目下手續中)
  - 三 尙右ニ關シテハ六月七日綜合計畫局第一部宇佐美參事官死資料提出済トス
- ニ豫算運用上ノ權限關係  
「豫算運用實務上ノ權限ニシテ地方總監府又ハ地方官衙ニ委任シ得ルモノ」ニ付テハ既ニ數回ニ亙リ逓信局等ニ委讓済ニシテ此ノ際委讓シ得ルモノナシ

逓信省

裏面白紙

三

昭和二十年七月八日

二〇總第一八一二號

昭和二十年七月八日

車  
需  
次  
官



綜合計畫局長官 殿

法令ニ依ル車需大臣ノ職權ノ地方委讓ニ關スル告示ノ件依命通牒

首題ノ件ニ付昭和二十年七月十二日附ヲ以テ別紙寫ノ通告示セラ  
ル豫定ニ付了知相成度

裏面白紙

軍需省告示第

號

戰時行政機關條例第四條ノ二ノ規定ニ依リ本大臣ハ依リ地方官廳、地方軍需管理局長官、地方燃料局長又ハ都府廳長官ヲシテ之ヲシムルコトヲ命ジ

昭和二十年五月軍需省告示第二二六號

年 月 日

第十一 地方官廳ニシテ行ハシムル職權

一 防卒法

防卒ノ實施ニ關シ必要ナル設備又ハ資材ノ整備ヲ爲サシムルノ職權(第五條)。軍需大臣ノ指示ニル工場事業場ニ關スル場合ヲ除キテ散疎間ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スノ職權(第五條ノ七參兩昭和二十年內閣告示第七號)及物件ノ移轉又ハ二以上ノ管轄區域(以下同)ト稱スルニ關ル場合ヲ除キテ事業ノ轉換ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スノ職權(第五條ノ七)

二 禁煙備令

事業又ハ設備若ハ權利ノ指定及此等ノ設備其ノ種ノ實分、出售、使用又ハ移動ノ一般的制限又ハ一般的禁止(第三條)或ニ事業ノ指定、合併又ハ解散ノ申請ノ許可及事業ノ譲渡、廢止又ハ休止ノ一般的制限又ハ一般的禁止(第四條)ニ關スル職權以外ノ職權

三 企業整備令施行規則

各規定ニ依ル職權

四 土地工作物管理使用收用令及同土地工作物管理使用收用令施行規則

各規定ニ依ル職權但シ政府ノ行フ總動員業務ニ關スル場合ヲ除ク

五 金銀類回收令

政物件ノ譲渡申込ニ關スル命令(第六條)ニ關スル職權

第二 地方軍需管理局長官ヲシテ行ハシムル職權

一 軍需會社法

軍需會社ノ指定(第二條)、生産責任者ノ任命及解任(第四條)、資金親善ニ關スル命令(第五條)、補助金ノ交付、損失ノ補償及利益ノ保護(第十三條)或ニ生産責任者及生産擔當者ノ懲戒(第二十條)ニ關スル職權以外ノ職權但シ本法及工場事業場ノ所在地又ニ以



ノ區域ニ跨ル軍需會社ノ本店ニ關スル場合或ニ鐵鑛、砂鑛及アルコール製造事業ニ關スル場合ヲ除ク

二 軍需會計法施行令

生産責任者ノ懲罰ノ認可（第六十七條）或ニ補助金ノ交付、損失ノ補償及利益ノ保障（第六十八條）ニ關スル會社以外ノ職權但シ本店及工場事業場ノ所在地ガ二以上ノ區域ニ跨ル軍需會社ノ本店ニ關スル場合或ニ鐵鑛、砂鑛及アルコール製造事業ニ關スル場合ヲ除ク

三 工場事業場管理令

各規定ニ依ル職權但シ鐵鑛、砂鑛及アルコール製造事業ニ關スル場合ヲ除ク

四 物產統制令

各規定ニ依ル職權但シ一般的ニ命令、制限シ又ハ禁止スルノ職權ヲ除ク

五 會社經理統制令

各規定ニ依ル職權但シ第三十三條ノ規定ニ依ル職權ニ

特別ノ法令又ハ統制會社令ニ依リ設立セ

ラレタル會社、其ノ營業事業ノ全部又ハ一部ガ商標專賣法ノ適用ヲ受クル事業ニ該當スル

會社及軍需大臣ノ指定スル會社ニ關スルモノヲ除ク

六 國民勤勞勸導令

緊急事態發生ノ場合ニ於ケル從業者ノ統制又ハ督促ニ關スル處分命令（第六十五條）、事業場

内ニ於ケル職權又ハ急場ノ轉換ニ關スル處分命令（第六十四條）、勞務案件ニ關スル監督

命令（第六十九條）及從業者ニ關スル處分命令（第六十六條）ヲ爲スノ職權或ニ報告徴收

命令（第六十一條）及職權検査（第六十三條）ニ關スル職權但シ地方軍需管理員ニ於テ直轄ス、

ル工場事業場ニ關スル場合ニ限ル

七 重要軍需場管理令

本省高等官中ヨリノ勞務管理官ノ任命（第二十二條第二項）及工場事業場管理令ニ依リ管理

スル主務大臣ニ對スル職務（第二十二條）ニ關スル職權以外ノ職權但シ地方軍需管理員ニ

於テ直轄スル工場事業場ニ關スル場合ニ限ル

八 重要軍需場勞務管理令施行規則

賃金及給料帳簿ノ様式ノ變更ノ許可(第十二條)ニ關スル職權但シ地方軍需管理局ニ  
於テ否ニシテ工場事業場ニ關スル場合ニ限ル

九 賃金統制令及賃金統制令施行規則

適用労働者ノ指定(第二條)、最低賃金ノ決定(第九條第一項)、最高初給賃金ノ決定(第  
十條第一項)、最高賃金ノ決定(第十一條第一項)及平均時間別賃金ノ決定(第十四條第  
一項)ニシテ全條目ナルモノニ關スル職權或ニ手當、實物給與、賞與、臨時給與ノ種類又  
ハ額ニ關スル命令ヲ發スルノ職權(第十九條)以外ノ職權但シ賃金及砂鑛業ニ關スル場合  
ヲ除ク

十 工場法職時時間

就業制限ノ除外工場ノ指定(第二條)ニ關スル職權

十一 電氣事業法

電氣事業經營ノ許可(第三條第一項)ニ關スル職權以外ノ職權(電氣事業法施行令第七條

第二項ノ規定)ニ依リ適用スル場合ヲ含ム)

第三 地方備出局長ヲシテ行ハシムル職權

一 軍需會計法及軍需會計法施行令

第二ノ一及二ニ同ジ但シ鑛業及砂鑛業ニ關スル場合ニ限ル

二 工場事業場管理令

第二ノ三ニ同ジ但シ鑛業及砂鑛業ニ關スル場合ニ限ル

三 國民勸業勸導令

第二ノ六ニ同ジ但シ鑛業及砂鑛業ニ關スル場合ニ限ル

四 重要事業場勞務管理令

第二ノ七ニ同ジ但シ鑛業及砂鑛業ニ關スル場合ニ限ル

五 重要事業場勞務管理令施行規則

第二ノ八ニ同ジ但シ鑛業及砂鑛業ニ關スル場合ニ限ル

六 賃金統制令及賃金統制令施行規則

第二ノ九ニ同ジ但シ鑛業及砂鑛業ニ關スル場合ニ限ル

第四 地方燃料局長ヲシテ行ハシムル職權

一 軍需會計法及軍需會計法施行令

裏面白紙

第二ノ一及二ニ同ジ但シアルコイル製造専業ニシテ合ニ限ル

二 工場専業特許令

第二ノ三ニ同ジ但シアルコイル製造専業ニシテ合ニ限ル

第五 都府縣長官ヲシテ行ハシムル

一 重要専業特許令

第二ノ七ニ同ジ但シ都府縣ニ於テ行ハシムル工場製造ニシテ合ニ限ル

二 重要工場特許令施行規則

第二ノ八ニ同ジ但シ都府縣ニ於テ行ハシムル工場製造ニシテ合ニ限ル

皇紀二千九百九十八年

昭和二十一年七月廿一日

防衛令第三十號

昭和二十一年七月廿一日

防衛總本部 次長

内閣府合符書局長官殿

防衛法令関係等ノ權限委譲ニ関スル件

標記ノ件ニ関シ本日関係各府(院)副總長(次官)宛別紙

寫(一)ノ通權限ノ委譲方ニ對シ依賸スルト共ニ防衛法令関係

以外ノ事項ニシテ委譲スル處止メニ事項ニ對シ別紙

寫(二)ノ通 各地方副總長及地方長官宛通達設置

防衛總本部

根據條ノ知相成度此致及通知候也

別紙

防空法第三七〇條  
昭和二十一年七月七日

寫

防空總本部次長

啟

防空法令關係ノ権限本讓ニ関スル件

標記ノ件ニ関シハ戰局ニ対處シテ迅速適確ナル措置ヲ講ズルノ要アルニ鑑ミ本月二日附内務省令第一六號ヲ以テ内務省所管事項ニ関シ左記ノ通り内務大臣ノ権限ヲ地方總監又ハ地方長官(警視總監ヲ含ム)ニ夫々本讓相成候處當省所管事項ニ付テノミシカガ権限ヲ本讓スルヲ以テハ防空上其ノ全キヲ期シ得ザルモノト思料セララルニ就テ六貴(院)省所管事項ニ付テモ権限本讓ニ関シ速ニ可然御措置相成様致被度此致及依頼候也

進而 貴院(省)大臣、権限ヲ本讓サレタル場合ハ其ノ寫御送付相煩度申候

記

一、地方總監ニ本讓セラルル事項

(一) 防空法関係

1. 防空法第三條第一項ノ規定ニ依ル防空計畫ノ制定者ノ指定
2. 防空法第五條ノ第一項ノ規定ニ依ル建築規制及工場規制区域ノ指定及規制
3. 防空法第五條ノ七ノ規定ニ依ル物件ノ讓渡、又ハ事業ノ移轉、分散疎開、轉換命令
4. 防空法第九條ノ九ノ規定ニ依ル轉入規制区域ノ指定及轉入規制、營業規制区域ノ指定及營業規制

5. 制 地方へ、轉出入又ハ移轉命令  
 防空法第八條、三ノ規定ニ依ル退去ノ禁止、制限  
 又ハ退去命令

6. 防空法第八條、六ノ規定ニ依ル人又ハ物件ノ移動  
 現訓  
 7. 防空法第十條第一項ノ規定ニ依ル防空訓練命令

(二) 防空法施行令ノ關係

1. 防空法施行令第一條ニ第一項ノ規定ニ依ル京都  
 道府縣區域ニ亘ル防空計畫ノ設定  
 2. 防空法施行令第三條ニ第一項ノ規定ニ依ル重要ナル總  
 勤員、物資、移轉、施設又ハ事業ニ付移轉、  
 分散疎用、轉換等ノ命令  
 3. 防空法施行令第三條、五ノ規定ニ依ル權限  
 4. 防空法施行令第三條、六ノ規定ニ依ル權限  
 5. 防空法施行令第三條、七ノ規定ニ依ル權限

6. 防空法施行令第七條ノ二ノ規定ニ依ル權限  
 7. 防空法施行令第七條ノ三ノ規定ニ依ル權限  
 8. 防空法施行令第十三條第一項ノ規定ニ依ル防空計  
 画ノ設定上ノ指示

(三) 官廳防空令ノ關係

官廳防空令第六條ノ規定ニ依ル權限

(四) 防空法施行規則ノ關係

1. 防空法施行規則第六條、四ノ規定ニ依ル權限  
 2. 防空法施行規則第六條、五ノ規定ニ依ル權限  
 3. 防空法施行規則第九條、二ノ規定ニ依ル權限

二、地方官ニ委任シタル事項

(一) 防空法ノ關係

防空法第五條第一項、規定ニ依ル設備資材、  
整備命令

四 防空法施行令關係

1. 防空法施行令第三條、十一、規定ニ依ル權限

2. 防空法施行令第七條、九、規定ニ依ル業務、  
指定

四 防空法施行規則關係

防空法施行規則第十三條、規定ニ依ル權限

裏面白紙

寫  
別紙

陸軍部  
昭和二十年七月七日

防空總本部總務局長

各地方副總監  
各地方長官

防空法令關係等ノ權限委讓ニ關スル件

標記ノ件ニ關シテハ戰局ニ對處ニ迅速通確ナル措置ヲ講ズルノ要ナルニ鑑ミ防空法令關係等ニ定ムル内務大臣ノ職權ニシテ地方總監又ハ地方長官(貴官)ニ委讓スベキ事項ニ付テハ本月二日附内務省令第十六號及本月五日附發書第三四號ノ内務省關係職權ノ地方委任ニ關スル件ニ内務次官依命通牒ヲ以テ夫々委讓

相成候處防空法令關係以外ノ事項ニテ從來當省(總本部)ニ於テ處理シ又ハ内務大臣ノ承認等ヲ要シタル事項中別紙(一)ニ掲グルモノハ委讓又ハ廢止スルコト、相成候條御了知ノ上之ガ實施上遺憾ナクテ期セラレ度此段及依命通牒候也

追而關係各省(通信院總裁)大臣ノ防空法令關係ノ權限委讓ニ關シテハ別紙(二)ニ依リ夫々依頼相成候條可然措置相成レバギニ付申渡候



別紙(一)

防空法令關係以外事項ニシテ委譲又ハ廃止セラレタル事項

一 地方總監ニ委譲セラレタル事項

件

名

委譲廢止ノ内容

(一) 防空訓練業務處理ニ關スル件  
(昭和三三、三四、三四、三四、三四)

令ニ申別紙(一)訓練計画(二)事務協定  
(三)運送府(四)訓練下令申請(五)教育訓練  
ニ關スル訓練ノ總監ノ事項

(二) 防空警備業務ノ實施ニ關スル件  
(昭和三五、三六、三五、三五)

サレシ、吹鳴試験日時ノ決定及施行

(三) 防空従事者ノ養成方ニ關スル件  
(昭和三四、三五、三五、三五、三五)

各地方長官ノ申請ニ基キ地方總監ニ於テ  
裁量シタルモノノ内特ニ切實顯著ナル  
モノ、ニ付防空總監長官先表裁量方内申スル

(四) 防空備蓄現況ノ月報ニ關スル件  
(昭和三五、三四、三五、三五)

各地方總監府毎ニ取纏メ報告ヲト

(五) 防空警備業務ノ進捗状況日報ニ關スル件  
(昭和三五、三五、三五、三五)

新統計画ニ付テハ豫メ本部ト打合せヲト

(六) 人員及設備ノ進捗状況ニ關スル件  
(昭和三五、三五、三五、三五)

月報

(七) 防空訓練ノ進捗状況ニ關スル件  
(昭和三五、三五、三五、三五)

月報

(八) 防空訓練ノ進捗状況ニ關スル件  
(昭和三五、三五、三五、三五)

通年ノ様式五ノ一ノ月報

(九) 防空訓練ノ進捗状況ニ關スル件  
(昭和三五、三五、三五、三五)

從來本部(總本部)ニ當リテハ左邊ノ計否  
標準ヲ地方總監長官ノ申請ニ基キ  
二、三場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
三、四場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
五、六場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
七、八場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
九、十場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
十一、十二場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
十三、十四場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
十五、十六場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
十七、十八場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
十九、二十場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
二十一、二十二場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
二十三、二十四場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
二十五、二十六場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
二十七、二十八場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
二十九、三十場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
三十一、三十二場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
三十三、三十四場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
三十五、三十六場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
三十七、三十八場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
三十九、四十場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
四十一、四十二場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
四十三、四十四場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
四十五、四十六場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
四十七、四十八場ヲ新築(再築)合算スルモノ  
四十九、五十場ヲ新築(再築)合算スルモノ

(十) 防空訓練ノ進捗状況ニ關スル件  
(昭和三五、三五、三五、三五)

其、他重要ナル事項ハ然ルニシテ

(十一) 防空訓練ノ進捗状況ニ關スル件  
(昭和三五、三五、三五、三五)

從來本部(總本部)ニ當リテハ左邊ノ計否  
標準ヲ地方總監長官ノ申請ニ基キ

(十二) 防空訓練ノ進捗状況ニ關スル件  
(昭和三五、三五、三五、三五)

月報廢止ス

二〇文第一四一號

昭和二十年六月二十一日

農商大臣官房文書課長



綜合計畫局第一部長 殿

首題ノ件ニ關シ今般農商省關係許可認可等臨時措置令施行規則中別紙ノ  
通改正ノ手續ヲ了シ不日施行致スコトト相成尙豫算運用上ノ權限ノ委任  
ニ關シテハ當省ヨリ都道府縣ニ對シ交付スル補助金ノ支拂事務ハ別添通  
牒「補助金ノ支拂委任ニ關スル件」ニ依リ曩ニ地方長官ニ之ヲ委任セル

農 林 省

ヲ以テ更メテ地方總監ニ對シ權限ノ委讓措置ヲ講ズルノ餘地無之モノト  
被認候條右御了知相成度此段及御通知候也

小冊納

ナ

農商省令第 號

農商省關係許可認可等臨時措置令施行規則中左ノ通改正ス

昭和二十年六月 日

農商大臣 石 黒 忠 篤

第八條中「地方行政協議會ノ地方」ヲ「地方總監府ノ管轄區域」ニ改メ  
 第二十一條、第五十二條、第五十三條、第六十三條、第六十七條及第八  
 十七條ヲ削除ス  
 第二十五條中「開催地ノ屬スル地方」<sup>地方</sup>「開催地ヲ管轄ス  
 ル地方總監」ニ改ム

農 商 省

第二十九條第一號中「地方行政協議會長」ヲ「地方總監」ニ改ム  
 第三十五條 臨時農地等管理令第七條第一項及第二項ノ規定ニ依ル承認  
 ニ付テハ令第四條第一項第三號ノ規定ニ依リ地方總監其ノ職權ヲ行フ  
 第四十條、第四十四條、第四十五條及第七十七條中「令第四條第二項ノ  
 規定ニ依リ現行規定ニ依ル」ヲ「令第四條第一項第三號ノ規定ニ依リ地  
 方總監其ノ職權ヲ行フ」ニ改ム  
 第七十六條中「、第十一條第一項」ヲ削ル  
 第七十八條中「、同法施行令第九條第一項但書（第十七條ノ四ニ於テ準  
 用スル場合ヲ含ム）」ヲ削ル  
 第八十一條 味噌醬油等配給統制規則第三條但書、第四條但書、第六條

但書、第七條但書及第八條但書ノ規定ニ依ル許可並ニ同令第十條但書、第十一條但書及第十二條但書ノ規定ニ依ル許可ニシテ第四條ノ規定ニ依リ指定シタル醬油ノ製造ヲ棄トスル者及指定アミノ酸製造業者ノ受クルモノニ付テハ令第四條第一項第三號ノ規定ニ依リ地方總監其ノ職權ヲ行フ

第八十六條第一號中「種馬統制法施行規則第二十一條第一項、第二十二條及第二十四條ノ規定ニ依ル認可」ヲ「種馬統制法第二條並ニ同法施行規則第二十條、第二十一條第一項、第二十二條、第二十四條、第三十一條及第九十九條ノ規定ニ依ル許可、認可及特許（種馬統制法第二條並ニ同法施行規則第二十條及第三十一條ノ規定ニ依ルモノニ在リテハ輕種ニ

農 商 省

係ルモノヲ除ク）」ニ、同條第二號中「特許」ヲ「特許（種馬統制法第二條並ニ同法施行規則第二十條及第三十一條ノ規定ニ依ルモノニ在リテハ輕種ニ係ルモノニ限ル）」ニ改ム

第八十九條中「及第七條」ヲ削ル

第九十四條 令第四條ニ規定スル許可ニ關シ令第七條ノ規定ニ依リ特

例ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 農地開發法第四十六條第二項乃至第四項中主務大臣トアルハ地方長官トス
- 二 農地開發事業令ノ適用ニ關シテハ同令第五條及第十七條中認可ヲ受ケタル後並ニ第七條第一項第三項及第十三條一項中認可アリタル

日本國憲法附則 B-4 (東京 591)

三 農地開闢事業令第二十一條ニ於テ適用スル耕地整理法第三條第四條  
 項及第三十條第四項ノ規定ニ依リ農商大臣ノ職權ハ地方長官ニ行フ

ヤキハトアルハ届出ヲ爲シタル後トシ第六條第一項及第二十四條中  
 認可並ニ第十一條中認可ノ申請トアルハ届出トシ第八條中認可アリ  
 タル及第十二條中認可ヲ爲シタルトアルハ届出ヲ受理シタルトス

三 農地開發事業規則第一條但書中農商大臣トアルハ地方長官トス

第九十六條第一號中「農地開發事業令」ヲ「農地開發法第四十六條第一  
 項、農地開發事業令」ニ改メ「第十八條第一項」ノ下ニ「並ニ第二十一

條ニ於テ適用スル耕地整理法第三條第一項第二項及第三十條第三項」ヲ  
 加ハ同條第四號中「農商大臣」ヲ「地方長官」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

農 商 省

地方委讓許認可一覽

(昭二〇六二〇)

| 許認可事項                                 | 關係事項         | 現行處分         | 委讓官廳 |
|---------------------------------------|--------------|--------------|------|
| (一) 被徵用者ニ對スル給與ニ關シ必要ナル事項ヲ定ムルノ認可        | 獸醫師等徵用令一八條二項 | 農商大臣         | ○委讓  |
| (二) 自作農創設維持セラルル農地ノ面積ニ關スル認可            | 農地調查法 六條一項二號 | 地方總監ニ委讓      |      |
| 取得又ハ開發シテ讓渡スベキ土地ヲ自作農創設ノ爲讓渡サザルノ承認       | 六條二項二號 但書    | 存置           |      |
| (三) 自作農創設ノ障礙トナル行爲ヲ爲スノ承認               | 六條二項二號 但書    |              |      |
| (四) 自作地ノ利用ニ關シ前二號又ハ前號ノ準用ニヨル承認          | 六條二項三號       |              |      |
| (五) 道府縣等ガ農地調整法四條、六條ノ自作農創、維持ノ事業ヲ行フ爲ノ承認 | 七條           | 農商大臣<br>地方長官 |      |

| 許認可事項                                       | 關係事項         | 現行處分                                       | 委讓官廳          |
|---|--------------|--|---------------|
| (六) 農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スルノ許可                       | 臨時農地管理令 三條一項 | 地方長官<br>以上五千坪<br>二府縣以<br>上ノ農地<br>ハ農商大<br>臣 | ○委讓           |
| (七) 農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スル爲所有權等ノ取得ヲ爲スノ許可            | 五條一項         |  |               |
| (八) 行政廳ガ五千坪以上ノ農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スルコト等ノ承認          | 七條一項         |  | ○地方總監ニ<br>委讓  |
| (九) 道府縣ガ五千坪以上ノ農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供シ又ハ供スル爲權利ヲ取得スルノ承認 | 七條二項         |  |               |
| (十) 同營團ノ農地開發事業ノ施行地區、實施計畫ノ認可                 | 農地開發法 四六條一項  | 農商大臣                                       | ○委讓           |
| (十一) 同營團ノ工事竣功ノ認可                            | 三七條          |  | ○地方總監へ<br>ノ届出 |

|  |  |                                      |                       |                       |
|--|--|--------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 業等ニ關スルアミノ酸ノ輸入<br>業者ガ統制機關以外ニ賣渡サザル<br>ノ許可<br>醬油ノ指定製造業者等ガ原料大<br>豆等ヲ當該用途以外ニ使用スル<br>ノ許可<br>醬油指定製造業者ガ未製品ノ敷<br>賣ヲ爲ス等ノ許可<br>醬油指定製造業者等ガ當該製品<br>原料トスル物品ヲ製造スルノ<br>許可<br>道府縣、馬匹組合、同聯合會等<br>ノ額付專賣ノ特許<br>額付專賣特許申請書ニ重要ナル<br>事項ヲ加フルノ認可<br>額付專賣特許申請書ノ取替停止 | 同八條但書<br>同一〇條但書<br>同一一條但書<br>同一二條但書<br>同法施行規程二〇條 | 農商大臣<br>農商大臣<br>農商大臣<br>農商大臣<br>農商大臣 | 〇<br>〇<br>〇<br>〇<br>〇 | 〇<br>〇<br>〇<br>〇<br>〇 |
|--|--|--------------------------------------|-----------------------|-----------------------|

|  |                                    |                       |                       |                       |
|--|------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 廢止ノ許可<br>中同額又ハ重額ノ明ケ三歳ノ牝<br>馬ノ例外額付ノ許可<br>養蹄師ノ免許<br>補助金ノ交付ヲ受ケテ爲シタル<br>牧野施設ノ用途ノ廢止又ハ變更<br>ニ對スル認可 | 同法施行規程三一條<br>九九條<br>一條一項<br>〇<br>〇 | 〇<br>〇<br>〇<br>〇<br>〇 | 〇<br>〇<br>〇<br>〇<br>〇 | 〇<br>〇<br>〇<br>〇<br>〇 |
|--|------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|

|  |                 |                 |                 |
|--|-----------------|-----------------|-----------------|
| 〇 營團ノ學業實施計畫等ノ變更等ノ認可                        | 農地開發學令一條一項      | 農商大臣            | ○ 委 託           |
| 原料生漆ノ生産者ガ生産シタル漆ノ買入額大臣ガ指定スル統制機關以外ノ者ニ譲渡スルノ許可 | 原料生漆配給統制規則 一條但書 | "               | ○ 地方總監<br>ニ 委 託 |
| 同社ノ定款變更、利益金處分合併解散ノ決議ノ認可                    | 三〇 條六項(一一六條)    | "               | ○ 地方總監<br>ニ 委 託 |
| 同社事業計畫ノ認可                                  | " (一一七條)        | "               | "               |
| 同社ノ社長、副社長ノ選任ノ認可                            | " 三四條五項         | "               | 委 託             |
| 地方木材會社ノ資本増加ノ認可                             | 同法施行令六條但書       | "               | 委 託             |
| 大面積ノ公有林、社寺有林、私有林所有者ノ放棄案ノ認可                 | 森林法九條一項         | 地方長官(二府縣以上ノ商大臣) | 存 置             |
| 更生絲ノ混用割合及番手制限ノ認可                           | 更生絲製造規則 二條一項但書  | 農商大臣            | ○ 委 託           |
| 規格外用紙抄造ノ許可                                 | 用紙規程規則 一條但書     | 農商大臣            | 存 置             |
| 指定荷受機關ノ配給計畫ノ承認                             | 青果物配給統制規則 一條一項  | "               | ○ 委 託           |
| 度量衡器ノ檢定ヲ要セザル場合ノ許可                          | 度量衡法施行令 九條一項但書  | "               | "               |
| 計量器ノ檢定ヲ要セザル場合ノ許可                           | 同 一七條ノ四(九條一項但書) | "               | "               |
| 地方味噌統制機關ガ中央味噌統制機關以外ニ販賣スルノ許可                | 味噌等統制規則 三條但書    | "               | ○ 地方總監<br>ニ 委 託 |
| 指定製造業者ガ中央醬油統制機關以外ニ販賣スルノ許可                  | 同四條但書           | "               | "               |
| 地方油統制機關ガ中央油統制機關以外ニ販賣スルノ許可                  | 同六條但書           | "               | "               |
| 指定アミノ酸製造業者ガ統制機關以外ニ販賣スルノ許可                  | 同七條但書           | "               | "               |



二〇〇第一一九號

昭和二十年五月十九日

大臣 湯 河 元 殿

知 事 殿

補助金ノ支拂委任ニ就スル件

戦局ノ現段階ハ今後益々空襲等ニ依リ通信連絡ノ困難ヲ豫想セララルヲ以テ補助金交付事務ノ簡素化ト補助金交付ノ迅速化ヲ圖ル爲都道府縣ニ對シ交付スル補助金ハ長ノ支拂ヲ地方長官ニ委任スルコトトセルヲ以テ補助金交付規程等ニ基キ都道府縣ヨリ該縣大臣ニ提出スル補助金交付申

請書以テ承認等ハ貴官ニ於テ既成以前向各補助金ノ對象タル事項或ニ補助規則等ハ支拂豫算台達ノ都道府縣可致候豫算案ノ達成ニ付一収ノ盡力ヲ取シ度依命此致及進捗候也

裏面白紙

内務省令第一六號

内務省關係許可認可等臨時措置令及戰時行政職權特例施行規則定  
通定ム

昭和二十年七月二日

内務大臣 安 倍 源 基

内務省關係許可認可等臨時措置令及戰時行政  
職權特例施行規則

第一條 許可認可等臨時措置令（以下令ト稱ス）及戰時行政職權特  
例（以下特例ト稱ス）ニ其ク内務省關係ノ許可認可其ノ他ノ行政職  
權ノ特例ニ關シテハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ  
依ル

裏面白紙

第二法 左ノ揚グル規定ニ依ル許認可ニ付テハ令第二條第一項ノ第三  
條及ハ第三條第一項ノ規定ニ拘ラズ内務大臣ノ許認可ヲ受クルコト  
ヲ要ス

東京部刊第百四十一條第一項（第百六十一條ニ於テ準用スル場合  
ヲ含ム）

東京部刊施行令第二條第三項及第四項並ニ第四十九條  
府縣制施行令第一條第三項及第四項

市制第四條第一項、第七條第一項及第七十三條第六項  
市制町村制施行令第五十九條第四款

權太開發株式會社法第二條但書及第二十四條  
言論、出版、集會、結社等臨時取締法（第九條及第十條ヲ除ク）

昭和十四年法律第六十七號（著作権ニ關スル仲介業務ニ關スル法  
律）

河川行政監督令第二條第一項第二號乃至第四號（河川法準用河川

又ハ河川法準用河川ノ附屬物ノ全部又ハ一部ニ付大體ニ渉ル一定ノ計畫ニ基テ改良工事ニ付テ該附屬物ヲ受ケサルモノニ付テハ第二號ノ規定ニ依ル認可ハ之ヲ受クルコトヲ要セス

明治三十六年内務省令第八號(河川法第三十二條第二項ニ依リ補助ヲ受ケタル土木工事ニシテ河川工事費ヨリ補助シタルモノノ竣功認可ニ關スル件)第一條

大正十五年内務省令第四十三號(河川行政監督令第二條第二項ノ規定ニ依リ認可ヲ要スルモノノ範圍ニ關スル件)第一條及第二條  
第二項(第一條ノ規定ニ依リ認可ヲ受クルヲ要スルハ左ニ掲グル事項並ニ其ノ變更、停止又ハ廢止ニシテ工作物又ハ其ノ影響ガ二都府縣以上ニ跨リ該都府縣ニテ協議調ハザルモノ、河川又ハ河川ノ水量若ハ他種利水ニ著シキ影響ヲ及ボスノ虞アルモノニ限ル  
一 流水ヲ停滯セシメ若ハ引用シ又ハ河川ニ注水スル爲ニ施設スル工作物ノ新築、改築又ハ除却

- 二 開河又ハ水門ノ類ノ施設
- 三 河川法第十八條ノ規定ニ依ル河川ノ敷地又ハ流水ノ占用許  
可ニシテ河川ニ敷地ヲ設ケ行河川ニ付運轉馬力百馬力以上ノ河川法準  
用河川ニ付運轉馬力千馬力以上ノ水力ノ發生ニ關スルモノ  
砂防行取整令第二條第一號  
公有水面埋立法施行令第三十二條  
運河法第一條  
電氣事業法第八條第三項  
電氣事業法施行令第七條第二項  
農業水利臨時調整令第十三條第二項但書及第十四條  
明治四十四年內務省令第十二號災害土木費國庫補助規程施行  
細則第十三條第二項  
道路法第二十九條及第五十二條第一號  
地方鐵道法第四條但書  
陸上交通事業調整法施行令第二條

裏面白紙

第三條 左ニ列スル規程ニ依ルル者ハ五ノ職權ハ令第二條第二項第二項活ハ

ノ之ニ行ハシム

警察官官制第一條第二項

北支那支隊官制第一條第二項

地方官官制第一條第三項

警察官官制第一條第四項

警察官官制第一條第五項

明治四十二年勅令第四百二十七號第一條第二項

明治十六年內務省令第三十一號外國人ノ旅行等ニ關スル臨時措置

令第一條第一項但書

警察官官制第一條第六項

警察官官制第二十三條及第二十四條

主務官用法第二十八條

裏面白紙

明令第三十三號勅令第一百一號第一條

防空法第三條第一項、第五條ノ五第一項、第五條ノ七、第五條ノ九、第八條ノ二、第九條ノ六及第十條第一項

防空法施行規則第一條ノ二第一項(全編ニヨリ計畫スベキ事項ニ關スルモノヲ除ク)、第三條ノ二、第三條ノ五、第三條ノ六、第三條ノ七、第七條ノ二、第七條ノ三及第十三條第一項

防空法施行規則第六條ノ四、第六條ノ五及第九條ノ二及第十條ノ官廳防空令第六條

第四條ノ六ニ關シテ規定ニ依ル内務大臣ノ職權ハ特別第四條ノ二ノ規定ニ依リ地方長官(警視總監ノ所管事項ニ付テハ警視總監以下同シ)ヲシテ之ヲ行ハシム

樺太廳官制第二十條

臺灣廳官制第十七條

北海道廳官制第二十四條

裏面白紙

69

河川法第一條（流域二部廢止以上ニ跨ルモノヲ除ク）  
 砂防法第二條  
 道邊法施行令第二十條第一項第二號  
 都市計畫法第一條乃至第三條、第十條及第二十條  
 土地收用法第十二條、第三十八條及第七十二條  
 明治三十三年勅令第百二號（土地收用法第六十九條ニ依リテ發スル命令ノ件）第一條  
 防空法第五條第一項  
 陸軍法施行令第三條ノ十一及第七條ノ五



裏面白紙

第三條 施行規則第十九條

第四條 施行規則第二十條

第五條 施行規則第二十一條

第六條 施行規則第二十二條

第七條 施行規則第二十三條

第八條 施行規則第二十四條

第九條 施行規則第二十五條

第十條 令第四條第一項ノ規定ニ依ル許認可ノ職權ノ委讓ニ伴ヒ令第

十一條第一項第八號ノ規定ニ依リ官廳地方行政官廳ヲシテ行ハシムベ

キ職權ヲ定ムルコトヲ示ス

一 内務大臣ノ所管ニ屬スル法人ニ對スル民法第六十七條ノ規定ニ

依ル業務ノ監督、同法第七十一條ノ規定ニ依ル設立許可ノ取消及

民法施行法第二十三條ノ規定ニ依ル解散ノ命令

二 株式會社法第二十條ノ規定ニ依ル會社ノ業務ノ監督及

裏面白紙

同法第二十五條ノ規定ニ依ル會社ノ業務ニ關スル監督上必要ナル場合

第六條 左ニ掲グルル規定ニ依ル許認可ハ令第二條第二項ノ規定ニ依リ之ヲ受ケルコトヲ要セザルモノトス

大正十一年勅令第五號(關東ヨリ管轄ヲ受ケル官吏ニ對シ府縣費ヨリ旅費支出ニ關スル等)第一項(第二項ニ於テ北海道地方費ニ準用スル場合ヲ含ム)

第七條 左ニ掲グルル規定ニ依ル許認可ハ令第二條第二項又ハ第四條第二項ノ規定ニ依リ之ヲ受ケルコトヲ要セズ内務大臣ニ對シ處分ノ後報告スルヲ以テ足ルモノトス

河川法第十四條

河川行政監督令第二條第一項第一號

廣川敷地處分令第三條

大正十五年內務省令第五十四號官廳弊社會計規則第六十條

防空法施行令第十條

昭和十七年内務省令第十六號防火改修規則第十四條

市街地建築物法施行規則第四百十九條ノ二第二項

第八條 令第二條、第四條又ハ第五條ノ規定ニ依ル許認可ノ廢止又ハ許認可ニ關聯スル職權ノ委讓ニ伴ヒ令第七條ノ規定ニ依リ特例ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 道路法施行令第二十條第一號、第四號又ハ第五號ノ規定ニ依ル内務大臣ノ認可ハ之ヲ受クルコトヲ要セズ

二 内務大臣ノ所管ニ屬スル法人ニ係ル民法第五十九條第三號ノ規定ニ依ル主務官廳ニ對スル報告並ニ同法第七十七條及第八十三條ノ規定ニ依ル届出ハ之ヲ其ノ主たる事務所所在地ノ地方長官ニ爲スヲ以テ足ル

三 令第四條第一項又ハ第五條第一項ノ規定ニ依リ委讓セラレタル職權ニ依リ地方長官又ハ地方長官ノ屬シタル地方官ニ轉シテハ該項

下ハ新法ニ關スル當該規定ノ適用ニ付テハ地方總督又ハ地方長官  
官ハ之ヲ主務大臣ト看做ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

内務省裁許認可可等臨時措置令施行規則ハ之ヲ廢止ス

第三條又ハ第四條ノ規定ニ依リ内務大臣ノ裁許認可ノ權ヲ地方總督又

ハ地方長官ヲシテ行ハシムル場合ニ於テ本令施行前從前ノ規定ニ依リ

内務大臣ニ對シ爲シタル當該許認可ノ申請ニシテ内務大臣又ハ法令ニ

定ムル經由官廳ニ受理セラレタルモノノ處理ニ付テハ仍從前ノ例ニ依

ル

裏面白紙

内務省事務第二四號

昭和二十七年七月五日

内務省 次官

内務省係任職ノ地方委任ニ關スル管依令通牒

憲法ノ件ニ關シ本月二日内務省令第十六號ヲ以テ「内務省係任職ノ可等臨時措置令及臨時行政機構條例施行規則」公布並成案以テハ地方官係任職ノ件ヲ擬トシ此ノ際特ニ中央ニ留任スルヲ除キ其ノ係任職ノ限ヲ板力地方ニ委任スルコトトシ地方官係任職ノ可等令ニ付テハ其ノ他ノ事項ニ付テハ之ヲ臨時行政機構條例ニ委任シ以テ行務並和ノ簡

認可

按化ヲ限ラントスル趣旨ナルニ付總了知ノ上之方通牒ニ其旨ヲ示シテ之ヲレ度此段依命及遵奉候

追而地方總務ニ附シ別紙寫ノ通牒致置候條爲念

内務省發書第...  
昭和二十年七月二十日

昭和三十二年七月二十日

内務次官

殿

内務省関係職權地方委任ニ関スル件依命通牒

今般政府ニ於テハ地方總監府設置ノ趣旨ニ鑑ミ此ノ際特ニ中央ニ印田保  
スルヲ要スル事項ヲ除キ中央官廳ノ職務權限ヲ廣ク地方總監其ノ他  
ノ地方行政官廳ニ委任スルニト相成リ當省ニ於テハ法令ニ基ク權限  
委任ノ措置トシテ去ル七月二日内務省令第十六號ヲ以テ内務省關係許  
可認可等臨時措置令及戰時行政職權併例施行規則ヲ制定公布  
相成ル處今更ニ左記ノ事務ニ關スル實務上ノ職權ヲ貴官ニ委任ス  
ルコトト相成リタルニ付仰リ知之上ニ之ガ運營ニ萬遺憾ナキヲ期セラレ度此

段依命及通牒候

尚戰時緊急措置法運用上ノ職權ニ關シテハ七月 日附ヲ以テ内務省  
令第 號(事態急迫ノ際ニ於ケル内務大臣 職權委任ニ關スル件)  
ノ相成候條御了知相成度爲念  
追而豫算運用上ノ權限委任ニ關シテハ 別途指示相成ルベキ  
見込ニ有之候

記

- 一 職員警備計畫ノ設定及訓練
- 一 地方廳ノ總動員警備計畫及訓練ノ指導監督
- 一 警備情報ノ蒐集連絡
- 一 警察消防設備資材ノ整備
- 一 警察通信ニ關スル運營統制
- 一 警察功績章ノ付與

- 一 特高警察、遠營上必要、指導情報蒐集、調査及連絡
- 一 外専警察、遠營上必要、指導情報蒐集、調査及連絡
- 一 經濟警察、對黨警言察及輸送警言察(含ハ)遠營上必要、指導情報蒐集、調査及連絡
- 一 新聞取締、指導監督
- 一 映画演劇等、興業取締、指導監督
- 一 防空計畫、設定及訓練
- 一 管下地方廳、防空計畫及訓練、指導監督
- 一 防空業務、指導、連絡及統制
- 一 防空要員、應援命令
- 一 防空情報、蒐集、連絡
- 一 防空設備、資料、整備

内務省令第 號

事態急迫ノ際ニ於ケル内務大臣ノ職權委任ニ關スル件左  
ノ通定ム

年 月 日

内務大臣 安倍 源 基

戰時行政職權特例第四條ノ二ノ規定ニ依リ特例ヲ定ムルコト左ノ如シ  
地方總督事態急迫ノ爲交通又ハ通信困難ト爲リタル場合其ノ他已ムコト  
ヲ得ザル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ戰時緊急措置法第一條ニ規  
定スル事項ニ付内務大臣ノ有スル官署管轄區域ニ係ル職權ヲ行フコト  
得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス



本件用送  
陶作 / 白 / 出 / 之 / 以 / 手 / 取  
和 / 中 / 以

至 / 其 / 有 / 法 / 治 / 也

78

裏面白紙



奉總才大七号

昭和二十一年一月一日

學生次官

綜合計画局長

他方總出度及二伴ノ取限を渡す候に依り  
今般標出ノ件ノ關シ學生自治係ノ決り等ニ協  
時務更合他行規則中別紙ノ通改正スルニ相成  
候事此ノ知相成度

三三三

裏面白紙

大日本帝國政府

學生省令

號

學生省令第一〇〇號 關於臨時措置令施行規則中左ノ邊改正ス

昭和二十年六月 日

學生大臣 關田 忠彦

第一節 許可認可等臨時措置令（以下令ト稱ス）第二條第二項ノ規定ニ

依リ特例ヲ定ムルコト左ノ如ク

一 左ニ掲グル認可ノ級位ハ地方勸業ヲシテ之ヲ行ハシム

（一）傳染病預防法施行規則第三十九條第一項ノ規定ニ依ル認可

二 左ニ掲グル認可及本條ニ付テハ執行規定ニ依ル

（一）救護法施行令第十六條及第二十一條ノ規定ニ依ル認可但シ學生

大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク

（二）學務扶助法施行令第三條、第四條ノ二及第十條ノ規定ニ依ル認可

但シ學生大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル場合ヲ除ク

（三）母子保護法施行令第十二條ノ規定ニ依ル認可但シ學生大臣ノ定

裏面白紙

大日本帝國政府

第二條之三節トス

- 一、凡屬國內ニ於ケル聯合ヲ除ク
- 二、醫藥保險法施行令第六條及第七條第一項ノ規定ニ依ル可但シ
- 三、海軍大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル聯合ヲ除ク
- 四、戰時災害保護法施行令第二條第五號、第三條第四號及第五條ノ規定ニ依ル可但シ海軍大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル聯合ヲ除ク
- 五、國民體力法施行規則第十一條ノ規定ニ依ル承認
- 六、國民勤勞勸奨扶助規則第十一條、第十三條及第二十五條ノ規定ニ依ル可但シ海軍大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル聯合ヲ除ク
- 七、海軍醫務所管理規則第十一條、第十三條及第二十五條ノ規定ニ依ル可但シ海軍大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル聯合ヲ除ク
- 八、戰時災害保護法施行規則第二條、第三條、第十二條第一項及第二項及第十三條第一項ノ規定ニ依ル可但シ海軍大臣ノ定ムル範圍内ニ於ケル聯合ヲ除ク

裏面白紙

87

第二條 令第四號第一項第三號ノ規定ニ依リ左ニ掲グルル事可ノ事ニ付ハ地  
方官廳ヲシテ之ヲ行ハシム

(一) 實業統制令第三十三條第三項ノ聯合ニシテ地方官廳府ノ管轄下ニ

・ 起スル聯合ニ於ケル聯合第二十一條及第二十四條ノ規定ニ依ル

事可

(二) 煤業所法施行規則第一條及第二條第一項ノ規定ニ依ル認可

(三) 鐵道工業所規則第三條、新設鐵道第二條及第五條ノ規定ニ依ル

可

第三條第一號ノ左ノ如ク改ム

一 左ニ掲グルル承認及認可ハ之ヲ受ケルコトヲ要セス

(一) 大正三年勅令第十八號關聯條ノ規定ニ依ル承認

(二) 鐵道工業所規則第十一條ノ規定ニ依ル認可及勅令第十二條ノ

規定ニ依ル承認

第三條第二號中(三)及(六)ノ左ノ如ク改メ(三)及(五)ヲ削リ(四)ヲ(三)

裏面白紙

- (一) 六〇(十)以下順次表上ノ
- 四 健康保險法及健康保險法施行令ニ依ル許可
- 五 實任裁判官令第三十三條第三項ノ適合(第一條第一項ニ該當スル場合ヲ除ク)ニ於ケル同令第二十一條及第二十四條ノ規定ニ依ル認可
- 六 令第四條第一項ノ規定ニ依ル許可及認可ノ標準ノ容積ニ伴ヒ令第五條第一項第八號ノ規定ニ依リ第廿七條地方行政官廳ヲシテ行ヘルムベキ職權ヲ定ムルコト左ノ如ク
- 一 官位裁判官令第二十五條ノ規定ニ依ル命令、同令第二十六條第一項ノ規定ニ依ル認可ノ取消及同令第二項ノ規定ニ依ル定マセヌノ懸念
- 二 同令第二十七條第一項ノ規定ニ依ル認可ヲ爲スコトヲ促スノ懸念
- 三 同令第二十七條第二項ノ規定ニ依ル定マセヌノ懸念
- 四 傳染病預防法施行規則第三十九條第三項ノ規定ニ依ル報告ノ受理
- 五 保健所法施行規則第二條第二項、第四條第二項及第五條第二項ノ規定ニ依ル開出館ニ同令第六條及第七條ノ規定ニ依ル報告ノ受理

裏面白紙

大日本帝國政府

鐵道工務部所屬鐵道第三修築部及第四修築部二項ノ規程ニ依ルニ出  
ノ受給

第五條 令第七條ノ規程ニ依リ鐵道工務部所屬鐵道第十五條ノ規程ノ施行  
ニ付テハ同部中總務大臣トアルハ地方官制トス

第六條 地方官制ニ依リ鐵道工務部所屬鐵道第十五條ノ規程又ハ鐵道  
工務部所屬鐵道第三修築部一項及第五條ノ規程ニ依ルニ認可ヲ得ルベシト  
ス  
ハ其ノ官制在大臣ニ報告スベシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

裏面白紙

大日本帝國政府

昭和三年六月廿日

逕啟總務司總務課長 敬啟

總務司

宇佐美房事官 殿

地方自治監督官通函 詳中央監督事務

地方自治事務 件

標記、件、三、件、中央監督、三、差、向、別、紙、通、及、回、報、候

(國定規格B5(148×210mm))

裏面白紙



現行法令ニ基テ中央政府官廳ノ許可認可及命令ニシテ

特別ノ必要ニ依リ地方委員ヲ為サレモ (ニ〇六五) 通信院

一 許可認可等臨時措置令ニ依リモ、ニ〇三引續ニ留保ヲ要スルヲ

根據法條 事 項 違背別 事 由

○無線電信法第二條 和没無線電信電報ノ施設 許可 電波後制上ノ必要アリニ依ル

(通信省令第九七号 (船舶及航空機ニ施設スル) 及受信専用ノモノヲ除ク)

○民法第三三由條及第三三八條 内閣總理大臣ヲ指シ、他人ニ力 許可 中央監督ヲ必要且ツ稜任トスルニ依ル

○無線電氣通信律及法 特殊ノ設備ノ特別 許可 市況ノ性質ニ照シ中央處理ヲ必要トス

○土地ノ利用管理條例 附屬トナリ且土地ノ利用ノ 許可 中央處理ノ必要且ツ稜任トスルニ依ル

收用令第六條 形勢ノ急又又 許可 令 右

○会社法理條例及 主務大臣ノ許可及承認 承認 令 右

○会社法理條例及 令此國支及度産物却 規則 承認 令 右

○臨時電信電話取締 市電ト南方諸地域間登着 承認 令 右

規則第十二條 電報ノ利用暗号ノ使用 承認 令 右

○無線電報規則 放送電報ノ取扱 認可 運用專員、稜任指導

第二十七條 同報無線電報ノ取扱 許可 中央ニ於テモ考慮ノ要アリニ依ル

第三條 和没無線電信無線 和没陸上無線電信電報ノ 許可 電波後制上ノ必要アリニ依ル

電話規則第五條(第一 陸上専用ノモノヲ除ク)ノ施設並ニ 許可 施設目的機若装置場所

丁五條及有線用無線電 施設目的機若装置場所 許可 施設目的機若装置場所

陸上無線電規則第三條 事設計及通信機材時間又又 許可 事設計及通信機材時間又又

|  |  |                  |   |
|--|--|------------------|---|
| <p>○同第六條ノ二</p>   | <p>(送付装置ヲ有スルニシテ)</p>   | <p>認可</p>        | <p>施設ノ許可ノ為ニ官廳ト<br/>同一官廳ニ於テ取扱ヲ適當<br/>ト認ムルニ依ル</p> |
| <p>○同第十四條</p>  | <p>且電波ヲ發射スル官廳用<br/>陸上施設無線電信ノ許可</p>                             | <p>許可</p>        | <p>電波統制法ノ必要ナルニ依ル</p>                            |
| <p>○同第十五條第一項</p>                                       | <p>電波ヲ送受信スル陸上施設<br/>無線電信電話装置ノ許可</p>                            | <p>許可</p>        | <p>右</p>  |
| <p>○官廳用無線電信無線<br/>電話規則第一條</p>                          | <p>陸上施設用無線電信無線電話<br/>(受信専用ノノ除外)ノ施設<br/>(ノチノ受信機施設ヲ除ク)</p>       | <p>承認</p>        | <p>右</p>  |
| <p>○放送用無線電信<br/>電話規則第六條<br/>(第十三條ノ準用ニ<br/>場合ヲ含ム)</p>   | <p>事業同種見書又ハ事業<br/>設計書記載事項ノ<br/>変更及施設ノ廢止又ハ<br/>使用ノ中止</p>        | <p>許可</p>        | <p>放送ノ一定ノ統制ノ為ニ<br/>依ル</p>                       |
| <p>○同第十五條<br/>○電報規則第三條<br/>及第三條</p>                    | <p>電報ノ取扱<br/>料金受領手續又新聞<br/>料金受領手續外電報ノ<br/>取扱(其ノ書送附事項又ハ送付意)</p> | <p>認可<br/>承認</p> | <p>全子的一條一ノニ要アルニ依ル<br/>全子的一條取扱ヲ要ス</p>            |
| <p>○外電報規則第一<br/>三五條ノ三及八<br/>○無線放送電報規則<br/>第四條及第十五條</p> | <p>料金受領手續外電報ノ<br/>取扱(其ノ書送附事項又ハ送付意)</p>                         | <p>許可</p>        | <p>電報受領手續專用機ノ使用ニ依リ<br/>許可高少機審査ノ旨ヲ配慮<br/>ヲ要ス</p> |

|  |                       |    |                    |
|--|-----------------------|----|--------------------|
| ○電通通信施設専用<br>三下三件(照電通法<br>第七号)第三條            | 二通信可以上二且市外<br>同線ノ専用   | 許可 | 同線訂定上中央処理ヲ<br>必要トス |
| ○郵便振替貯蓄金取<br>戻券募集之利息支拂<br>並貸付事務特別取扱<br>規則第一條 | 戻券募集之利息支拂<br>等事務ノ特別取扱 | 認可 | 全事務一次ナルニ依ル         |

備考

一 臨時通信電話取扱規則第三條及第五條ニ依リ中央事務ハ地方事務  
可ナラズトス

二 新ニ措置ヲ要スルモノ

| 根據條條                                  | 事項                           | 法律等別 | 事由  |
|---------------------------------------|------------------------------|------|---|
| ○会社等臨時措置條<br>第四條                      | 戰時緊急時ニ於テハ特殊事項<br>事項ニ依リテ特別    | 認可   | 事項ノ性質ニ照シ中央処理<br>必要トス  |
| ○防空法第三條第一項                            | 防空計畫ノ敷立命令<br>防空設備及資料整備<br>命令 | 令    | 令 右   |
| ○同第五條第一項                              | 移轉分級理同特授命令<br>主任大臣ノ命令        | 令    | 令 右   |
| ○同第五條ノ七<br>會社總理統制令及<br>會社獨立資產處理<br>規則 | 經理ノ特別措置<br>改組研究命令<br>主任大臣ノ命令 | 許可   | 中央處理ノ事務共ニ整理トスニ依ル<br>中央官廳ト協議等ヲ要スルニ依ル<br>研究命令官廳ト同一官廳ニ於テ<br>処理スルヲ適當トスニ依ル |
| ○同條規則<br>第三條                          | 主任大臣ノ命令                      |      |   |

○本館並通商館等令此物

第二條

○同第十二條

○同第十三條ノ二

○同第十三條ノ三

○警備隊警備隊連隊條例  
第三條

附帶業務修繕命令

業務ノ監督命令

技術研究命令

技術者解任命令

瓦斯支管水道支管等移轉命令  
(本館直轄之事ニ依ル)

中央処理之必要具理修下ス

令 右

令 右

令 右

本館ニ於テモ建設保存之事ヲ直轄ニ依  
ルニ依ル

裏面白紙

内務省令第一六號

内務省關係許可認可等臨時措置令及戰時行政職權特例施行規則左ノ  
通定ム

昭和二十年七月二日

内務省長官

内務大臣

安 倍 源 基

内務省關係許可認可等臨時措置令及戰時行政  
職權特例施行規則

第一條 許可認可等臨時措置令（以下令ト稱ス）及戰時行政職權特  
例（以下特例ト稱ス）ニ基ク内務省關係ノ許可認可其ノ他ノ行政職  
權ノ特例ニ關シテハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ  
依ル

第二條 左ニ掲グル規定ニ依ル許認可ニ付テハ令第二條第一項、第三條又ハ第三條第一項ノ規定ニ拘ラズ内務大臣ノ許認可ヲ受クルコトヲ要ス

東京部訓第百四十一條第一項（第百六十一條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）

東京部訓施行令第二條第三項及第四項並ニ第四十九條

府縣制施行令第一條第三項及第四項

市制第四條第一項、第七條第一項及第七十三條第六項

市制町村制施行令第五十九條第四號

律太開發株式會社法第二條但書及第二十四條

言論、出版、集會、結社等臨時取締法（第九條及第十條ヲ除ク）

昭和十四年法律第六十七號（著作権ニ關スル仲介業務ニ關スル法律）

河川行政監督令第二條第一項第二號乃至第四號（河川法準用河川

又ハ河川法準用河川ノ附屬物ノ全部又ハ一部ニ付大體ニ渉ル一定ノ計畫ニ基ク改良工事ニシテ願願補助ヲ受ケザルモノニ付テハ第二號ノ規定ニ依ル認可ハ之ヲ受クルコトヲ要セス

明治三十六年内務省令第八號(河川法第三十二條第二項ニ依リ補助ヲ受ケタル土木工事ニシテ河川工事費ヨリ補助シタルモノノ竣功認可ニ關スル件)第一條

大正十五年内務省令第四十三號(河川行政監督令第二條第二項ノ規定ニ依リ認可ヲ要スルモノノ範圍ニ關スル件)第一條及第二條第二項(第一條ノ規定ニ依リ認可ヲ受クルヲ要スルハ左ニ掲グル事項竝ニ其ノ變更、停止又ハ廢止ニシテ工作物又ハ其ノ影響ガ京都府縣以上ニ跨リ關係都府縣ニテ協議調ハサルモノ、河川又ハ河川ノ水量若ハ他種利水ニ著シキ影響ヲ及ボスノ虞アルモノニ限ル)一 流水ヲ停滯セシメ若ハ引用シ又ハ河川ニ注水スル爲ニ施設スル工作物ノ新築、改築又ハ除却

- 二 開門又ハ水門ノ新設
- 三 河川法第十八條ノ規定ニ依ル河川ノ敷地又ハ流水ノ占用許  
可ニシテ河川ニ施行河川ニ付理論馬力百馬力以上ノ河川法準  
用河川ニ付理論馬力千馬力以上ノ水力ノ發生ニ關スルモノハ  
砂防行政監督令第二條第一號  
公海水面埋立法施行令第三十二條  
運河法第一條  
電氣事業法第八條第三項  
電氣事業法施行令第七條第二項  
農業水利臨時調整令第十三條第二項但書及第十四條  
明治四十四年內務省令第十二號火害土木費國庫補助規程施行  
細則第十三條第二項  
道路法第二十九條及第五十二條第一號  
地方鐵道法第四條但書  
陸上交通事業調整法施行令第二條



裏面白紙

第三條 左ニ列スル規定ニ依ルル事務大臣ノ職權ハ令第二條第二項第二項若ハ  
第四條第一項第三號又ハ特別委任條ノ二ノ規定ニ依リ地方官職ヲシ  
テ之ヲ行ハシム

警視總監官制第一條第二項

北海道廳官制第一條第二項

地方官官制第一條第五項

特設消防署規程第一條第五項

廳府縣巡警官制第一條

明治四十二年勅令第四百二十七號第一條第二項

明治十六年內務省令第三十一號外國人ノ旅行等ニ關スル臨時措置

令第一條第一項但書

言論、出版、集會、結社等臨時取締法第九條及第十條

新聞紙法第二十三條及第二十四條

土地收用法第二十八條

90

明治三十七年勅令第百一號第一條

防空法第三條第一項、第五條ノ五第一項、第五條ノ七、第五條ノ九、第八條ノ三、第八條ノ六及第十條第一項

防空法施行令第一條ノ二第一項（全國ニ亘リ計畫スベキ事項ニ關スルモノヲ除ク）、第三條ノ二、第三條ノ五、第三條ノ六、第三條ノ七、第七條ノ二、第七條ノ三及第十三條第一項

防空法施行規則第六條ノ四、第六條ノ五及第九條ノ二及第十條官廳防空令第六條

第四條 左ニ於ケル規定ニ依ル内務大臣ノ職權ハ特別第四條ノ二ノ規定ニ依リ地方長官（警視總監ノ所管事項ニ付テハ警視總監以下同シ）ヲシテ之ヲ行ハシム

警視總監官制第二十條

警視總監官制第十七條

北海道廳官制第二十四條

裏面白紙

地方官官制第二十三條第一項  
 警察官官制第五條ノ二第一項  
 醫藥正科及液化瓦斯取締法施行令第十一條、第二十三條第一項及  
 第三條、第二十六條乃至第二十八條並第三十七條  
 銃砲火藥類取締法施行細則第六條ノ二及第六條ノ四  
 河川法第一條（流波ニ阻礙ス以上ニ跨ルモノヲ除ク）  
 砂防法第二條  
 道路法施行令第二十條第一項第二號  
 都市計畫法第一條乃至第三條、第十條及第二十條  
 土地收用法第十二條、第三十八條及第七十二條  
 明治三十三年勅令第三百二號（土地收用法第六十九條ニ依リテ發ス  
 ル命令ノ件）第一條  
 防空法第五條第一項  
 防空法施行令第三條ノ十一及第七條ノ五

防犯法施行規則第十三條

市街地敷地法第一條、第二條第二項、第四條第二項及第三項、

第十一條第二項、第十二條、第十三條、第十六條、~~第十七條~~、第二十三條

市街地建築法施行令第二十四條

市街地建築法施行規則第六條之二、第六條之三及第四十九條ノ

二

防空建築規則第二十一條

第五條 令第四條第一項ノ規定ニ依ル許認可ノ職權ノ委讓ニ伴ヒ令第

五條第一項第八號ノ規定ニ依リ當該地方行政官廳ヲシテ行ハシムベ

キ職權ヲ委スルコト允ノ如シ

一 内務大臣ノ所管ニ屬スル法人ニ對スル民法第六十七條ノ規定ニ

依ル業務ノ監督、同法第七十一條ノ規定ニ依ル設立許可ノ取消及

民法施行法第二十三條ノ規定ニ依ル解散ノ命令

二 株式会社會社法第二十條ノ規定ニ依ル會社ノ業務ノ監督及

同法第二十五條ノ規定ニ依ル會社ノ業務ニ關スル監督上必要ナル命令

第六條 左ニ掲グル規定ニ依ル許認可ハ令第二條第二項ノ規定ニ依リ之ヲ受ケルコトヲ要セザルモノトス

大正十一年勅令第五號(國庫ヨリ轉付ヲ受クル官吏ニ對シ府縣費ヨリ旅費支出ニ關スル件)第一項(無二項ニ於テ北海道地方費ニ準用スル場合ヲ言ム)

第七條 左ニ掲グル規定ニ依ル許認可ハ令第二條第二項又ハ第四條第二項ノ規定ニ依リ之ヲ受クルコトヲ要セズ内務大臣ニ對シ處分ノ後報告スルヲ以テ是ルモノトス

河川法第十四條

河川行政監督令第二條第一項第一號

廣川敷地處分令第三條

大正十五年內務省令第五十四號官廳事務會計規則第六十條

防空法施行令第十條

昭和十七年内務省令第十六號防火改修規則第十四條

市街地建築物法施行規則第四百四十九條ノ二第二項

第八條 令第二條、第四條又ハ第五條ノ規定ニ依ル許認可ノ廢止又ハ

許認可ニ關聯スル職權ノ委讓ニ伴ヒ令第七條ノ規定ニ依リ特例ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 道路法施行令第二十條第一號、第四號又ハ第五號ノ規定ニ依ル

内務大臣ノ認可ハ之ヲ受クルコトヲ要セズ

二 内務大臣ノ所管ニ屬スル法人ニ係ル民法第五十九條第三號ノ規

定ニ依ル主務官廳ニ對スル報告並ニ同法第七十七條及第八十三條

ノ規定ニ依ル届出ハ之ヲ其ノ主ナル事務所所在地ノ地方長官ニ爲

スヲ以テ足ル

三 令第四條第一項又ハ第五條第一項ノ規定ニ依リ委讓セラレタル

職權ニ依リ地方總監又ハ地方長官ノ爲シタル處分ニ關シテハ訴願

又ハ訴訟ニ關スル當該規定ノ適用ニ付テハ地方總督又ハ地方長官ハ之ヲ主務大臣ト看做ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

内務省關係許可認可等臨時措置令施行規則ハ之ヲ廢止ス

第三條又ハ第四條ノ規定ニ依リ内務大臣ノ許可認可ノ職權ヲ地方總督又

ハ地方官ヲシテ行ハシムル場合ニ於テ本令施行前從前ノ規定ニ依リ

内務大臣ニ對シ爲シタル當該許可認可ノ申請ニシテ内務大臣又ハ法令ニ

定ムル經由官廳ニ受理セラレタルモノノ處理ニ付テハ仍從前ノ例ニ依

ル

裏面白紙

昭和二十年七月五日

内務省 次官

内務省臨時職務ノ地方委任ニ關スル件依命通知

前記ノ件ニ關シ本月二日内務省令第十六號ヲ以テ「内務省臨時職務ノ委任  
 時後任令及臨時行政職務條例施行規則」公布並成案以テハ地方官廳所屬  
 官ヲ擬トシ此ノ際特ニ中央ニ留置スルヲ要スル者ハ其ノ職務ノ限  
 ヲ概力地方ニ委任スルコトトシ地方官廳所屬官ニ委任シ付テハ其ノ  
 時ニ其ノ他ノ事項ニ付テハ之ヲ秋原厚野官ニ委任シ以テ行政官ノ前

提化ヲ限ラントスル趣旨ナルコト付知了知ノ上之方遵行ニ當リテキテ即チ  
 ラレ度此段依命及速應候

追而地方官廳ニ該シ別紙寫ノ趣通照致候條爲念



内務省發書第三四號

昭和二十一年七月五日

内務次官

殿

内務省關係職權地方委任ニ関スル件依命通牒

今般政府ニ於テ地方總監府設置ノ趣旨ニ鑑ミ此際特ニ中央官廳ニ委任スルヲ要スル事項ヲ除キ中央官廳ノ職務權限ヲ廣ク地方總監其ノ他地方行政官廳ニ委任スルコトト相成リ當省ニ於テハ法令ニ基ク權限委任ノ措置トシテ去ル七月二日内務省令第十六號ヲ以テ内務省關係職權可認可等臨時措置令及戰時行政職權併例施行規則ニ制定公布相成候處今更ニ左記ノ事務ニ関スル實務上ノ職權ヲ貴官ニ委任スルコトト相成リタルニ付仰了知上之ガ遵當ニ萬遺憾ナキヲ期セラレ度此

及通牒候

尚貴府緊急措置法運用上ノ職權ニ関シテ七月二日附テ以テ内務省令第 號(事態急迫ノ際ニ於ケル内務大臣ノ職權委任ニ関スル件)

公布相成候條御了知相成度爲念

追而豫算運用上ノ權限委任ニ関シニハ近々別途指示相成ルベキ見込ニ有之候

記

- 一 總動員警備計畫ノ設定及訓練
- 一 管下地方廳ノ總動員警備計畫及訓練指導監督
- 一 警備情報ノ蒐集連絡
- 一 警察消防設備資材ノ整備
- 一 警察通信ニ関スル運営統制
- 一 警察資材ノ續章ノ付與

- 一 特高警察 運営上必要ナル指導情報蒐集 調査及連絡
- 一 外事警察 運営上必要ナル指導情報蒐集 調査及連絡
- 一 経済警察 (勤勞警察及輸送警察を含む) 運営上必要ナル指導情報蒐集 調査及連絡
- 一 新聞取締 指導并監督
- 一 映画演劇等 興業取締 指導并監督
- 一 防空計画 設定及訓練
- 一 管下地方廳 防空計画及訓練 指導并監督
- 一 防空業務 指導 連絡及統制
- 一 防空要員 應援命令
- 一 防空情報 蒐集連絡
- 一 防空設備 資材 整備

内務省令第 號

事態急迫ノ際ニ於ケル内務大臣ノ職權委任ニ關スル件左  
ノ通定ム

年 月 日

内務大臣 安倍 源 基

戰時行政職權特例第四條ノ二ノ規定ニ依リ特例ヲ定ムルコト左ノ如シ  
地方總監事態急迫ノ爲交通又ハ通信困難ト爲リタル場合其ノ他已ムコト  
ヲ得ザル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ戰時緊急措置法第一條ニ規  
定スル事項ニ付内務大臣ノ有ルニ當テ該管ノ區域ニ係ル職權ヲ行フコトヲ  
得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

107

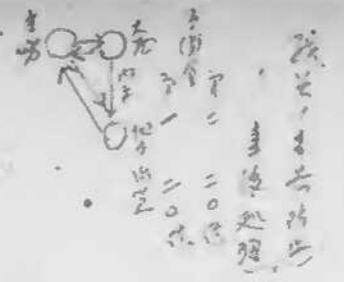
地方總監ニ對スル豫算運用上ノ  
權限ノ委任等ニ関スル件  
(昭和二、六、二)  
次官會議決定

昭和二十年五月十八日閣議決定「地方總監府設  
置ニ関スル件」ニ基キ左ニ依リ豫算運用上ノ權  
限ヲ極力地方總監ニ委任スル等其ノ廣汎ナル  
裁量ト應急機宜ノ處置ニ遺憾ナカラシムルニ  
トス

(一) 各省所管經費ニシテ地方ニ於ケル行政  
施策ニ伴フモノニ付テハ地方總監ノ統轄  
上ノ必要ニ應ジ各省大臣ハ地方總監府ノ  
管轄區域毎ニ一括シタル費額ヲ各地方總  
監ニ内達シ地方總監ヲシテ其ノ計畫スル  
處ニ從ヒ各省大臣ノ名ニ於テ豫算ノ配賦

令達ヲ為サシムルコト  
(註)各省大臣ハ前項ハ内達額ヲ遲滞ナク  
大藏大臣ニ通知スルコト  
前項以外ノ經費ニ付テモ各省ハ極力之ガ  
運用ニ関スル事實上ノ制約ヲ加ヘザルコ  
ト

(二) 緊急對策費ニ付豫メ相當額ノ支出限度  
ヲ地方總監府ノ地域毎ニシテ置キ地方總  
監ヲシテ前掲ニ準ジ臨機又極力ニ之ガ活  
用ヲ圖リシムルコト  
(註)此ノ場合地方總監ハ所管額概定ノ都  
度所管大臣ニ上申スルコト  
(三) 會計法戰時特例第六條ノ規定ニ依ル豫





秘

地方總監ニ對スル豫算運用上ノ權限ノ  
委任等ニ關スル件 (昭和二〇・六九)

昭和三十年五月十八日閣議決定「地方總監府設置ニ關スル件」ニ  
基キ左ニ依リ豫算運用上ノ權限ヲ極力地方總監ニ委任スル等  
其ノ廣汎ナル裁量ト應急機宜ノ處置ニ遺憾ナカラシムルモノトス

(一) 各省所管經費ニシテ地方ニ於ケル行政施策ニ伴フモノニ  
付テハ地方總監ノ統轄上ノ必要ニ應ジ各省大臣ハ地方總監  
府ノ管轄區域毎ニ一括シタル費額ヲ各地方總監ニ内達シ地  
方總監ヲシテ其ノ計畫スル處ニ從ヒ各省大臣ノ名ニ於テ  
豫算ノ配賦令達ヲ為サシムルコト

(註) 各省大臣ハ前項ノ内達額ヲ滯滞ナク大藏大臣ニ通知スルコト  
前項以外ノ經費ニ付テモ各省ハ極力之ガ運用ニ關スル事實  
上ノ制約ヲ加ヘザルコト  
(二) 緊急對策費ニ付豫メ相當額ノ支出限度ヲ地方總監府ノ地  
域毎ニ定メ置キ地方總監ヲシテ前號ニ準ジ配賦且強力ニ之  
ガ活用ヲ圖ラシムルコト

(註) 此ノ場合地方總監ハ所管經費ノ都度所管大臣ニ上申スルコト  
(三) 會計法戰時特例第六條ノ規定ニ依ル豫算外契約ノ活用  
ニ依リ豫メ國庫ヨリ財源ヲ補給スベキ契約ノ下ニ一時戰  
争關係經費ヲ地方ニ於テ支出セシメ置ク制度ヲ拓クコト  
前項ノ豫算外契約ニ付テハ地方總監府ノ管轄區域毎ニ豫  
メ契約限度ヲ定メ置キ各都道府縣トノ契約ハ地方總監ヲ  
シテ行ハシムルコト

(備考)

1. 昭和二十年年度豫算ノ經費ニシテ既ニ各省ヨリ地方  
へ配賦済ノモノニ付テモ要スルハ本件ニ準ジ地方總監  
府ニ於テ適宜調整シ得ル様措置スルコト
2. 必要ニ應ジ國費ノ地方費繰替支辨ノ範圍ヲ擴張スル  
コト

地方總監ニ對スル豫算配賦權限ノ委任ニ關スル件

昭和二十年六月十一日次官會議決定「地方總監ニ對スル豫算運用上ノ權限ノ委任等ニ關スル件第一項(一)」ニ基キ内務省所管豫算ニ付テハ左ノ通措置スルモノトス

(一) 内務省所管豫算中補助費及補充費ニ屬スルモノハ原則トシテ地方總監ニ對シ豫算配賦ノ權限ヲ委任スルモノトス

### 内 務 省

(二) 前項ニ依ル昭和二十年度豫算ノ内選豫定額ハ別表ノ通トス但シ既配賦ニ係ル經費等ハ別途調整スルモノトス

(三) (一)ニ屬スル經費以外ノ經費ニ付テモ其ノ性質上地方總監ヲシテ取扱ハシムルヲ適當ト認メラルモノニ付テハ逐次之ヲ委任スルモノトス

(四) 豫備金支出、前年度ヨリノ繰越豫算額ニ付テモ(一)(二)ニ準スルモノトス

丙第一三八四號

昭和二十年六月十九日

内務大臣官房人事課長

地方副總監殿

昭和二十年勅令第三百二十三號第二條ノ規定ニ依リ貴廳及其ノ管理ニ  
關スル地方軍需整理局勤務ノ委任官タル官吏ニ對スル内務大臣ノ懲戒  
處分ノ職權中謹慎（減俸ヲ併科セザル場合ニ限ル）及譴責處分ノ職權  
ハ別處之ヲ地方總監ニ委任セララルコトト相成候條御了知ノ上之カ選  
正ナル運用ニ格段ノ配意相成度  
追而本委任ニ依リ委任官ニ對シ懲戒處分ヲ爲シタル場合ハ事件ノ内  
容並處分ノ結果ヲ其ノ都度速ニ御報告相成度

裏面白紙



地方官衙ニ在勤スル官吏及官吏待遇者ニ關スル懲戒權ヲ地方總監ニ委譲スル件(案)

地方總監府官制第八條ニ規定スル地方官衙ノ長ニシテ委任官タルモノ及之ニ所屬スル委任官及同待遇者ニ關スル懲戒權ハ昭和二十年勅令第三百二十三號第二條ノ規定ニ依リ本屬長官ヨリ之ヲ地方總監ニ委任スルコト但シ判任官及同待遇者以下ニ對スル懲戒權ハ本屬長官ヨリ之ヲ地方官衙ノ長ニ委任スルコト

參考

(一) 前記以外ノ地方總監府官制第八條ニ規定スル地方官衙ノ長ニ所屬スル官吏及官吏待遇者ニ關スル懲戒權ハ昭和二十年五月二十三日閣議決定ノ趣旨ニ則リ速ニ本屬長官ヨリ之ヲ該地方官衙ノ長ニ委任スルモノトス

(二) 内務省ニ於テハ地方長官等ニ對シテハ五月三十日附訓令ヲ以テ

裏面白紙

大日本帝國政府

實施濟ナリ

（白）地方官ニ對スル所屬官吏懲戒權ノ委讓ハ六月二十一日附訓令ヲ  
以テ實施濟ナリ

裏面白紙

問(四) 昭和二十二年法律第二号の改正の理由は何か。

この法律は、

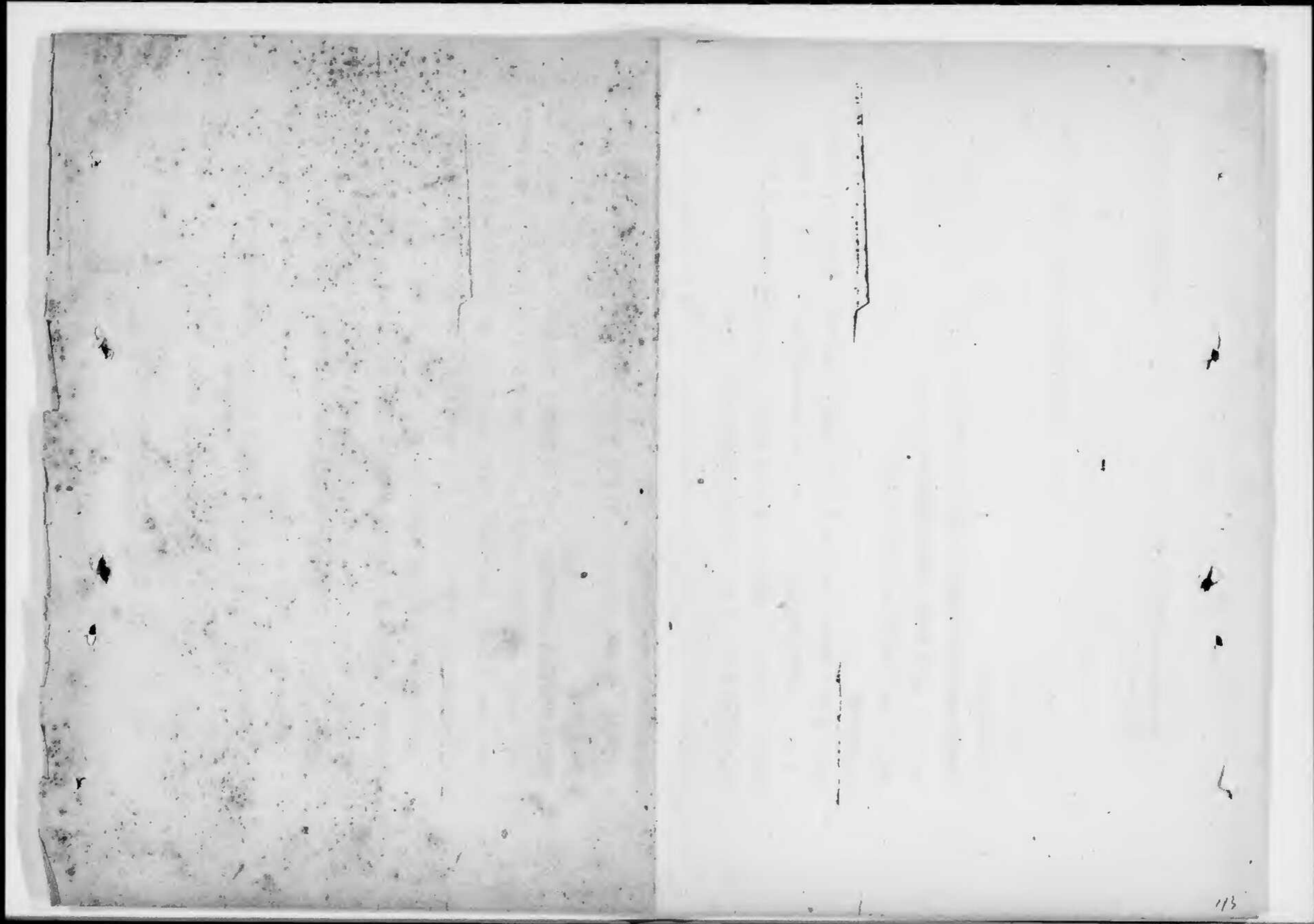
答、第一の改正理由は、本年十二月十九日まで効力を有する臨時立法法であるが、海外引揚者の未復員が未だ相当あるので、その処置を継続する必要がある。又衆議院議員選挙人名簿について、先前臨時名簿を調製する現在の制度を存続する必要があるので、この法律の効力を凡そ一年延長せしめることとする必要があるからである。

第二の改正理由は、この法律は、未だ東京都制、道府縣制、市制及び町村制並かに東京都制施行令等の規定を掲げておるので、これを地方自治法の規定により整理する必要があるからである。

第三の改正理由は、補充選挙人名簿については、地方自治法自ら選挙人名簿主義を採用することとなつたので、本法の第三條が不要となり、この規定を削除する必要があるからである。

問(五) 衆議院議員選挙法及び参議院議員選挙法の改正の要旨は何か。

答、内務省の解体に伴つて従来内務大臣の权限に属してきた事項を、内閣総理大臣及び地方自治委員会に継承させる必要があるため、そのために必要な規定を整理しただけである。





118

